

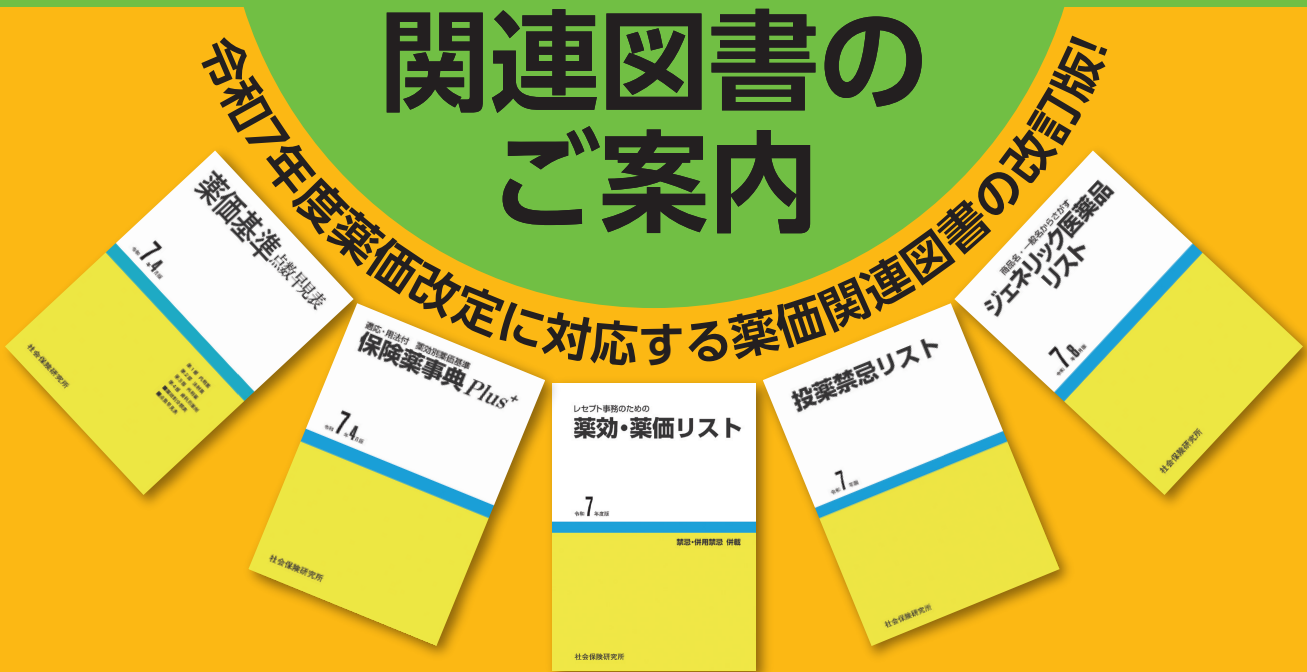
定番図書の情報アップデートした改訂版をご案内

令和7年 改訂

薬価改定・診療報酬

関連図書のご案内

令和7年度薬価改定に対応する薬価関連図書の改訂版!



社会保険研究所

令和7年 薬価改定・診療報酬 ご案内図書一覧

<p>1 令和7年改訂図書</p> <p>7.4. 4</p>	<p>療養費の支給基準</p> <p>7. 9</p>	<p>2 点数表の解釈 / DPC</p> <p>6. 13</p>	<p>3 点数表 / 早見表</p> <p>6. 17</p>
<p>薬価基準点数早見表 A5判・約1,100頁 定価 本体3,800円+税(税込4,180円) 3月発刊予定</p>	<p>療養費の支給基準 B5判・約600頁 定価 本体3,400円+税(税込3,740円) 7月発刊予定</p>	<p>医科点数表の解釈 A4判・2色・1,960頁 定価 本体6,200円+税(税込6,820円) 令和6年6月発刊</p>	<p>医科診療報酬点数表 B5判・本文2色・1,120頁 定価 本体3,000円+税(税込3,300円) 令和6年4月発刊</p>
<p>保険薬事典 Plus⁺</p> <p>7. 5</p>	<p>保険診療 基本法令テキストブック</p> <p>6. 10</p>	<p>歯科点数表の解釈</p> <p>6. 14</p>	<p>歯科診療報酬点数表</p> <p>6. 17</p>
<p>保険薬事典 Plus⁺ A5判・2色・約1,100頁 定価 本体4,800円+税(税込5,280円) 3月発刊予定</p>	<p>保険診療 基本法令テキストブック B5判・約280頁 定価 本体2,600円+税(税込2,860円) 4月発刊予定</p>	<p>歯科点数表の解釈 A4判・1,200頁 定価 本体5,000円+税(税込5,500円) 令和6年6月発刊</p>	<p>歯科診療報酬点数表 B5判・360頁 定価 本体2,200円+税(税込2,420円) 令和6年4月発刊</p>
<p>薬効・薬価リスト</p> <p>7. 6</p>	<p>レセプト作成テキストブック</p> <p>6. 11</p>	<p>調剤報酬点数表の解釈</p> <p>6. 15</p>	<p>検査と適応疾患</p> <p>6. 18</p>
<p>薬効・薬価リスト B5判・2色・約1,100頁 定価 本体6,700円+税(税込7,370円) 4月発刊予定</p>	<p>レセプト作成テキストブック B5判・約500頁 定価 本体3,900円+税(税込4,290円) 4月発刊予定</p>	<p>調剤報酬点数表の解釈 A4判・1,040頁 定価 本体4,500円+税(税込4,950円) 令和6年6月発刊</p>	<p>検査と適応疾患 A5判・2色・600頁 定価 本体3,300円+税(税込3,630円) 令和6年4月発刊</p>
<p>投薬禁忌リスト</p> <p>7. 7</p>	<p>訪問看護業務の手引</p> <p>7. 12</p>	<p>DPC 電子点数表 診断群分類点数表のてびき</p> <p>6. 16</p>	<p>特材算定ハンドブック</p> <p>6. 19</p>
<p>投薬禁忌リスト B5判・2色・約620頁 定価 本体4,400円+税(税込4,840円) 4月発刊予定</p>	<p>訪問看護業務の手引 B5判・約840頁 定価 本体4,000円+税(税込4,400円) 6月発刊予定</p>	<p>DPC 電子点数表 診断群分類点数表のてびき A4判・944頁 定価 本体7,200円+税(税込7,920円) 令和6年6月発刊</p>	<p>特材算定ハンドブック A5判・4色・504頁 定価 本体5,200円+税(税込5,720円) 令和6年4月発刊</p>
<p>ジェネリック医薬品 リスト</p> <p>7. 8</p>	<p>DPCの基礎知識</p> <p>6. 16</p>	<p>DPCの基礎知識</p> <p>6. 16</p>	<p>処置・手術と適応疾患 & 特定保険医療材料</p> <p>6. 20</p>
<p>ジェネリック医薬品リスト A5判・2色・約640頁 定価 本体3,600円+税(税込3,960円) 8月発刊予定</p>	<p>DPCの基礎知識 B5判・2色・168頁 定価 本体1,800円+税(税込1,980円) 令和6年6月発刊</p>	<p>DPCの基礎知識 B5判・2色・168頁 定価 本体1,800円+税(税込1,980円) 令和6年6月発刊</p>	<p>処置・手術と適応疾患 & 特定保険医療材料 A5判・2色・440頁 定価 本体5,400円+税(税込5,940円) 令和6年7月発刊</p>

※ 図書の表紙・内容見本はデザイン等を変更する場合があります。

4 レセプト/カルテ関連

21

新明細書の記載要領
B5判・2色・608頁
定価 本体3,400円+税(税込3,740円)
令和6年5月発刊

令和6年版

21

診療報酬とカルテ記載
B5判・2色・432頁
定価 本体4,300円+税(税込4,730円)
令和6年10月発刊

5 施設基準

22

施設基準等の事務手引
B5判・1,728頁
定価 本体5,700円+税(税込6,270円)
令和6年7月発刊

看護関連施設基準・食事療養等

23

看護関連施設基準・食事療養等の実際
B5判・1,504頁
定価 本体5,000円+税(税込5,500円)
令和6年10月発刊

6 学習書(医療事務)

24

医療情報システム入門 2023
B5判・304頁
定価 本体3,300円+税(税込3,630円)
令和5年2月発刊

事例で学ぶ

24

事例で学ぶ 歯科レセプト作成と点検
B5判・2色・424頁
定価 本体4,400円+税(税込4,840円)
令和6年7月発刊

7 制度関連図書

25

公費医療・難病医療ガイド
B5判・516頁
定価 本体4,500円+税(税込4,950円)
令和5年8月発刊

医療・介護 高額ガイド

25

医療・介護 高額ガイド
B5判・2色・616頁
定価 本体4,000円+税(税込4,400円)
令和5年4月発刊

26

電子処方箋・オンライン資格確認 Q&A
B5判・524頁
定価 本体3,500円+税(税込3,850円)
令和5年6月発刊

保険者、公費負担者番号・記号表

26

保険者、公費負担者番号・記号表
B5判・572頁
定価 本体8,200円+税(税込9,020円)
令和6年5月発刊

介護老人保健施設 他科受診の手引き

27

他科受診の手引き
B5判・52頁
定価 本体720円+税(税込792円)
令和6年7月発刊

中小医療機関のための BCP 策定マニュアル

27

中小医療機関のためのBCP策定マニュアル
B5判・2色・160頁
定価 本体2,200円+税(税込2,420円)
令和2年3月発刊

医療関連図書

医科点数表Q&A集	28
皆保険と医薬品産業の未来に向けて	
よくわかる高血圧と循環器病の予防と管理	
フッ化物物局所応用実施マニュアル	
かかりつけ医のための認知症マニュアル	
リウマチ患者さんのQ&A	

介護報酬・障害報酬関連図書

介護報酬の解釈 ①単位数表編	29
介護報酬の解釈 ②指定基準編	
介護報酬の解釈 ③QA・法令編	
介護保険制度の解説	
介護保険の実務	
障害福祉サービス報酬の解釈	
障害者福祉ガイド	

データベース商品

30

2年ぶりの改訂となる待望の令和7年度版

障害年金と診断書	31
----------	----

薬価基準点数早見表

令和7年4月版

3月発刊予定

定価 本体 3,800 円+税 (税込 4,180 円) A5判 約1,100頁

ISBN978-4-7894-0235-4 C3047 ¥3800E

商品 No.120039

薬価基準^点数早見表

74
冊

第1部 内務省
第2部 法務省
第3部 外務省
第4部 農林水産省
第5部 厚生労働省
第6部 経済産業省
第7部 国土交通省
第8部 国土省

社会保険研究所

薬価基準収載全医薬品を、50音順に配列し、薬価を表示見やすくシンプルでひきやすい、実用早見表の決定版！

- 内用薬・注射薬・外用薬・歯科用薬剤の順番に、商品名・薬価はもちろん、規格単位や製造・販売会社名等を一覧できます。
- 診療報酬上評価される後発医薬品、使用期限別の経過措置品目の情報もひと目でわかる、実用早見表の決定版です。
- 一般名処方広がる中、配合剤についても一般的な名称等を記載します！また、薬剤選択の参考となるよう同種同効品の代表的薬剤の名称も記載しています。
- 付録として薬効分類番号順に一覧できる薬効別分類表や繁用点数早見表も収録した納得の情報量です。薬効別分類表は刷新し、同種同効品の比較がよりしやすくなりました。
- 追補情報を社会保険研究所ウェブサイト上で迅速・無料で掲載しています（薬価追補サービス）。

品名(会社名)	規格単位	薬価	点数	備考
アスコルビン酸 注射液100mg/サワイ	100mg1管	82	28	(E) ビタミンC製剤
アスコルビン酸 注射液300mg/サワイ	300mg1管	82	40	アスコルビン酸 3140
アスコルビン酸 注射液100mg/ツルハラ	100mg1管	82	28	(E) ビタミンC製剤
アスコルビン酸 注射液300mg/ツルハラ	300mg1管	82	40	アスコルビン酸 3140
アスコルビン酸注 500mg/日野 日本製薬	500mg1管	56	38	(E) ビタミンC製剤
アスコルビン酸 注射液100mg/トワ	100mg1管	82	28	(E) ビタミンC製剤
アスコルビン酸 注射液300mg/トワ	300mg1管	82	40	アスコルビン酸 3140
アスコルビン酸 注射液1000mg/トワ	1000mg1管	82	40	アスコルビン酸 3140
アスコルビン酸 注射液2000mg/トワ	2000mg1管	82	40	アスコルビン酸 3140
アスコルビン酸 注射液100mg/トワ	100mg1管	82	28	(E) ビタミンC製剤
アスコルビン酸 注射液300mg/トワ	300mg1管	82	40	アスコルビン酸 3140
アスコルビン酸 注射液1000mg/トワ	1000mg1管	82	40	アスコルビン酸 3140
アスコルビン酸 注射液2000mg/トワ	2000mg1管	82	40	アスコルビン酸 3140
アスコルビン酸 注射液100mg/トワ	100mg1管	82	28	(E) ビタミンC製剤
アスコルビン酸 注射液300mg/トワ	300mg1管	82	40	アスコルビン酸 3140
アスコルビン酸 注射液1000mg/トワ	1000mg1管	82	40	アスコルビン酸 3140
アスコルビン酸 注射液2000mg/トワ	2000mg1管	82	40	アスコルビン酸 3140
アスコルビン酸 注射液100mg/トワ	100mg1管	82	28	(E) ビタミンC製剤
アスコルビン酸 注射液300mg/トワ	300mg1管	82	40	アスコルビン酸 3140
アスコルビン酸 注射液1000mg/トワ	1000mg1管	82	40	アスコルビン酸 3140
アスコルビン酸 注射液2000mg/トワ	2000mg1管	82	40	アスコルビン酸 3140
アスコルビン酸 注射液100mg/トワ	100mg1管	82	28	(E) ビタミンC製剤
アスコルビン酸 注射液300mg/トワ	300mg1管	82	40	アスコルビン酸 3140
アスコルビン酸 注射液1000mg/トワ	1000mg1管	82	40	アスコルビン酸 3140
アスコルビン酸 注射液2000mg/トワ	2000mg1管	82	40	アスコルビン酸 3140
アスコルビン酸 注射液100mg/トワ	100mg1管	82	28	(E) ビタミンC製剤
アスコルビン酸 注射液300mg/トワ	300mg1管	82	40	アスコルビン酸 3140
アスコルビン酸 注射液1000mg/トワ	1000mg1管	82	40	アスコルビン酸 3140
アスコルビン酸 注射液2000mg/トワ	2000mg1管	82	40	アスコルビン酸 3140

注射薬では、薬価のみならず、注射料を含めた算定点数を表記

シンプルな記号・略号で、経過措置品目・先発/後発医薬品目・薬局方収載品目がひと目でわかる構成

備考欄には、薬効・慣用的略称・薬効分類番号等、豊富な情報を収載

薬価追補サービス

発刊後の追補情報を無料で提供!

薬効・薬価リスト

薬価基準点数早見表

保険薬事典Plus+

- 社会保険研究所ウェブサイト上、上記書籍についての追補情報を掲載いたします(エクセルデータ)。ダウンロードもできます(無料)。
- あらかじめご登録いただきますと、掲載のたびに「お知らせメール」をお送りいたします。
- ご登録は無料です。登録、および登録の解除は随時受け付けます。
- 詳しくは、上記書籍をご覧ください。

追補情報の対象となるのは...

発刊後、官報の薬価基準告示で新たに収載された医薬品です
追補情報の掲載内容は...

新医薬品、報告品目、後発医薬品、経過措置品目等です
掲載項目は...

薬剤区分(内・外・注)、商品名、一般名、規格単位、薬価、会社名です

掲載日は...

官報告示後すみやかに掲載します

掲載回数は...

年間20~30件ほどです

適応・用法付 薬効別薬価基準

保険薬事典 Plus⁺

令和7年4月版

3月発刊予定

定価 本体 4,800 円+税 (税込 5,280 円) A5判 2色 約1,100頁

ISBN978-4-7894-2884-2 C3047 ¥4800E

商品 No.120662



同成分の各医薬品の適応・用法，薬価等の情報をひと目でチェックできる新定番書

- 薬価だけでなく、先発品と同成分の後発品がわかる！と評判の「保険薬事典」に、適応・用法をPlus⁺しました。
- 成分でまとめているため、同種同効品や先発品と適応の異なる後発品のチェックが簡単にできます。
- 薬価基準未記載の避妊剤やED治療剤、男性型脱毛症剤、放射性物質除去剤など、注目の医薬品もPlus⁺収録しています。
- 見やすい2色刷りとし、レイアウトにもこだわって、パッと見て判別できる紙面です。
- 追補情報を社会保険研究所ウェブサイト上で迅速・無料で掲載しています（薬価追補サービス→4頁参照）。

本書の構成（予定）

- 投薬料金数早見表 ○注射料金数早見表 ○調剤報酬点数表
- 品目索引
- 本編：内用薬／注射薬／外用薬／歯科用薬剤
- 薬効分類目次／医薬品略名一覧／会社名一覧 等

適応や用法の分類が複数に及ぶ場合、①②といった書き分けで見やすく表記！

後②ジピリダモール錠 100mg錠	100mg1錠	5.90	後②ジピリダモール錠100mg「ツルハラ」* (鶴原)	◎
			後ジピリダモール錠100mg「トーフ」* (東和薬品)	
			後ジピリダモール錠100mg「JG」* (長生堂=日本シネリック)	
適応 ①狭心症、急性期を除く心筋梗塞、その他の虚血性心疾患、うっ血性心不全。②ワーファリンとの併用による心臓弁置換術後の血栓・塞栓の抑制。③次の疾患における尿蛋白減少/ステロイドに抵抗性を示すネ			フロゼ症候群。▶(散・12.5mg錠：①、25mg錠：①～③、100mg錠：②③)	
			用法 ①1回25mg(散：0.2g) 1日3回。②1日300～400mg、分3～4。③1日300mg、分3	
◎硝酸イソソルビド錠 5mg1錠	5mg1錠	9.80	ニトロール錠5mg* (エーザイ)	
硝酸イソソルビド徐放錠 20mg1錠	20mg1錠	11.70	後②ニトロール錠20mg* (トアエイヨー)	
◎後②硝酸イソソルビド20mg徐放錠	20mg1錠	5.90	後硝酸イソソルビド徐放錠20mg「サワイ」* (沢井)	◎
			後硝酸イソソルビド徐放錠20mg「ツルハラ」* (鶴原)	
			後硝酸イソソルビド徐放錠20mg「トーフ」* (東和薬品)	
硝酸イソソルビド徐放錠 20mg1錠	20mg1錠	11.50	後②ニトロールRカプセル20mg* (エーザイ)	◎
◎後②硝酸イソソルビド20mg徐放カプセル	20mg1錠	5.90	後硝酸イソソルビド徐放カプセル20mg「St」* (佐藤薬品=共和薬品=日医工)	◎
			後硝酸イソソルビド徐放カプセル20mg「ZE」* (金星=ファイザー)	
適応 狭心症。心筋梗塞(徐放剤は急性期を除く)、その他の虚血性心疾患。			下投与。狭心発作時は、1回5～10mg、舌下投与。(徐放剤) 1回20mg、1日2回。	
用法 [錠] 1回5～10mg、1日3～4回、経口又は舌				
硝酸イソソルビド塩酸塩水和物錠 50mg1錠	50mg1錠	7.70	後②ニコメリアンコーワ錠50* (興和)	◎
硝酸イソソルビド塩酸塩水和物錠 50mg1錠	50mg1錠	5.70	一般名：ジラゼブ塩酸塩水和物	◎

剤形や品目によって適応が異なる場合、マークで表記！

診療報酬上の後発医薬品が、ひと目でわかる後マークに加え、先発品等を示すマークを詳細に設定！さらに使いやすくなりました

レセプト事務のための 薬効・薬価リスト

令和7年度版

4月発刊予定

定価 本体 6,700円+税 (税込 7,370円) B5判 2色 約1,100頁

ISBN978-4-7894-0284-2 C3047 ¥6700E

商品 No.120229

レセプト事務のための
薬効・薬価リスト

7年度版

薬効・併用禁忌 併載

社会保険研究所

適応・薬価をはじめレセプト事務に必要な情報を集約 請求・審査・点検に欠かせない決定版

- 薬価基準収載の全品目を、内用薬・外用薬・注射薬・歯科用薬別に50音順に収録。
 - 薬価、適応のほか、用法・用量、保険上の取扱いなど、**必要な情報を即座にチェック**できます。
 - 各品目の一般名から引ける**一般名索引を掲載し、一般名処方にも対応**できるようになりました。
 - 追補情報を**社会保険研究所ウェブサイト上で迅速・無料で掲載**しています（**薬価追補サービス**→4頁参照）。
- 本文の内容に合わせた新医薬品や、先発品との効能・用法差をまとめた後発品といった、収載の種類により整理した追補PDFです。

品名(会社名) / 規格単位 / 薬価

薬効分類 / 標榜薬効 / 成分名 / 代表薬

適応 / 用法... 添付文書から 編集して記載

後発先発...点検表 における後発医薬品、先発・準先発品
局属...局方品
統...統一名称載品
経...経過措置品目等、ひと目でわかる記号付き

禁忌 / 併用禁忌...添付文書から編集して記載

品名(会社名) / 規格単位 / 薬価	内一フック
<p>薬価 ①妊娠・妊婦に可能性のある心原性ショック②本剤(成分)に過敏症の既往歴あり</p> <p>フェロベリン配合錠 (住友エネリック) 1錠 6.90 23191 止瀉剤 ベルベリン塩化物水和物・ゲンノショウコエキス (B5アロシロドリン)</p> <p>① 下痢症 ② 1回2錠、1日3回経口投与。年齢・症状により適宜増減。 薬価 出血性大腸炎</p> <p>フェロミア顆粒8.3% (アムレックスファーマー・エーザイ) 1g 10.30 ②2213D101059 / ②30000060</p> <p>フェロミア錠50mg 錠50mg 1錠 6.40 ②2213F101025 / ②12291039</p> <p>3222 可溶性非イオン型鉄剤 ケンシ酸第一鉄ナトリウム (B5アロシロドリン)</p> <p>① 鉄欠乏性貧血 ② 1日100~200mg(顆粒:1.2~2.4g)、1~2回分剤食後経口投与。年齢・症状により適宜増減。 薬価 鉄欠乏状態にない者</p> <p>フェンラセ配合カプセル (日工エファーマー・日工) 1錠 5.70 23391 消化酵素薬剤 ビオファスターゼ1000配合錠 (B5フェンラセ)</p> <p>① 消化不良常症状の改善。 ② 1回2カプセル、1日3回食後経口投与。年齢・症状により適宜増減。 薬価 ①本剤(成分)に過敏症の既往歴②ウシタンパク質に過敏症の既往歴あり</p> <p>フェイバン錠100mg (小野) 100mg 1錠 11.30 29999 031297 / ②30003169</p> <p>39991 蛋白質分解薬阻害剤 キモキアクトニルメシム酸 (B5アミノ)</p> <p>① 慢性腎臓病における急性症状の緩解。術後逆流性食道炎。 ② 慢性腎臓病 1日600mg、3回分剤経口投与。症状により適宜増減。術後逆流性食道炎 1日300mg、3回分剤食後経口投与。 薬価 本剤(成分)に過敏症の既往歴あり</p> <p>フェオスマック錠35mg (オネガシ) 35mg 1錠 237.50 39991 01F2028 / ②30004337</p> <p>39991 骨粗鬆症治療剤 アレンドロン酸ナトリウム水和物 (B5アエザマック・ボシロ)</p> <p>① 骨粗鬆症 ② 35mgを1週間1回、朝起床時に水約180mlとともに経口投与。服用後30分は禁になる。飲食(水を除く)・他の薬物の経口投与も避ける。 ③ ①食道炎またはアカラシア(食道運動機能障害)等の食道通過を遅延させる障害30分以上上体を起こしていること等立っていることのない患者③本剤(成分)の他のビスホスホネート系薬剤に過敏症の既往歴④低カルシウム血症</p> <p>フェオンザ錠5mg (アムレックスファーマー・小野) 5mg 1錠 169.90 39691 01F1027 / ②22341901</p> <p>フェオンザ錠10mg 10mg 1錠 250.70 39691 01F2023 / ②22342001</p> <p>39691 019 / 3999 選択的SGFR阻害剤 タリトラフロキサロプロピレシド</p> <p>① 2型糖尿病。1型糖尿病併存性心不全(ただし、慢性心不全の標準的な治療を受けている患者に限定)。慢性腎臓病(ただし、末期腎不全は選択療法中の患者を除く)。 注) 1型糖尿病:本剤の適用は、はじめ適切なインスリン治療を十分に行った上で、血糖コントロールが十分な場合に限る。</p>	<p>内一フック</p> <p>① 糖尿病 1型糖尿病はインスリン製剤と併用。1日1回5mg、経口投与。効果不十分時は経過を十分に観察しながら1日1回10mgに増量可。慢性心不全、慢性腎臓病 1日1回10mg、経口投与。</p> <p>② 慢性腎臓病:投与開始に当たっては、本剤の適応患者であると判断した理由及び判断に用いた指標の数値(eGFRの値を含む)を診療報酬明細書の請求欄に記載(令2.11.27改定1127第3号、最終改正:令5.1.10改定0110第10号)。</p> <p>薬価 ①本剤(成分)に過敏症の既往歴②糖尿病アトピー性皮膚炎③重症感染症、手術前後、重篤な外傷</p> <p>フェオスブロック錠250mg (旭硝子) 250mg 1錠 14.40 21901 02F028 / ②4077003</p> <p>21901 高リン血症治療剤</p> <p>① 次の患者における高リン血症の改善/適応中の投与中の患者。 ② 1回1~2錠、1日3回食前経口投与。年齢・症状・血清リン濃度の程度により適宜増減。1日最高錠数: ③ 腎臓病 ④ 血清リン濃度8.0mg/dl未満 1回1錠、8.0mg/dl以上1回2錠から開始。⑤ 腎臓病から切り替える場合:⑥ 血清カルシウム濃度の投与量が1日3錠未満は1回1錠、1日3錠以上1回2錠から開始。</p> <p>薬価 ①本剤(成分)に過敏症の既往歴②腎臓病</p> <p>フェオゼル錠5mg (旭硝子) 5mg 1錠 234.10 21901 04F025 / ②2251301</p> <p>フェオゼル錠10mg 10mg 1錠 345.80 21901 04F021 / ②2251301</p> <p>フェオゼル錠20mg 20mg 1錠 510.30 21901 04F028 / ②2251301</p> <p>フェオゼル錠30mg 30mg 1錠 641.80 21901 04F024 / ②2251301</p> <p>21901 高リン血症治療剤 テナバノル塩酸塩</p> <p>① 透析中の慢性腎臓病患者における高リン血症の改善。 ② 開始時1回5mg、1日2回朝・夕食前経口投与。以後、症状・血清リン濃度の程度により適宜増減。最高量1回30mg。 ③ 閉経後の場合は1回5、10、20、30mg4順に1週間ずつとし、1週間以上の期間をあけて行う。</p> <p>薬価 ①2歳未満②本剤(成分)に過敏症の既往歴③機械的消化管閉塞又はその疑い</p> <p>【薬価基準収載】令5.11.22。投与:14日まで</p> <p>フォリアミン錠100mg/g (富士薬業) 10mg 1g 45.40 31350 02B106 / ②4063108</p> <p>フォリアミン錠 5mg 1錠 9.80 31350 01F025 / ②1320305</p> <p>3135 薬機別製剤 錠剤</p> <p>① 薬機欠乏症の予防・治療。薬機が必要と増大し、食事からの摂取が不十分な際の補給(消耗性薬機、妊娠産後、授乳中)等。吸収不全状態(スルフェール等)、悪性貧血の補助療法。次の疾患のうち、薬機欠乏又は代謝障害が関与すると推定される場合/栄養性貧血、妊娠性貧血、小児貧血、抗いれん病・抗マリアリ剤投与に起因する貧血、アルコール中毒及び腎疾患に関連する大赤血球性貧血、慢性不規則性貧血、顆粒球減少症。</p> <p>② 成人 1日5~20mg、小児 1日5~10mg、2~3回分剤経口投与。年齢・症状により適宜増減。 ③ ビタミンB12の投与が認められるのは、医師が当該ビタミン剤の投与が有効であると判断し、適正に投与された場合に限る(令3.5改定0305第4号)。</p> <p>複合アレビアン錠配合錠 (住友ファーマ) 1錠 14.60 1129101007 / ②30069001</p> <p>⇒「アレビアン」参照</p>

保険メモ...保険請求・審査において関連する労厚省通知等の概要を記載

YJコード(薬価情報コード) / レセ電コード

投与日数に制限がある内用薬・外用薬は末尾にその旨を表示

次の情報を表示
劇薬 / 向精神薬 / 麻薬 / 毒薬 / 覚醒剤原料 / 生物学的製剤 / 注射用水の価格を加算できるもの / 静脈内注射が妥当と思われるもの / 造影剤加算の対象となる薬剤 / 多剤投与の対象となる抗不安薬等

『薬効・薬価リスト』は付録・資料も充実

- 1 投薬料・注射料（診療報酬）
2 調剤報酬
3 投与日数に制限のある内用薬・外用薬
4 適応外使用・審査事例一覧（社会保険診療報酬支払基金発表）
5 会社名一覧
6 経過措置期間が終了した銘柄収載品およびそれに準じる統一名収載品
7 一般名索引

Table with 2 columns: Drug Name and Price. Includes entries like アスピリン点眼液 0.1%, アスピリン錠 50mg, アスピリン錠 100mg, etc.

投薬禁忌リスト

令和7年版

4月発刊予定

定価 本体 4,400円+税 (税込 4,840円) B5判 2色 約620頁

ISBN978-4-7894-2602-2 C3047 ￥4400E

商品 No.120532

投薬禁忌リスト

7

社会保険研究所

臨床使用で要注意な、警告・禁忌等を簡単チェック 『薬効・薬価リスト』をさらに深める姉妹図書

- 禁忌事項または重大な副作用がある薬剤を商品名50音順に収録。禁忌等の情報が簡単にチェックできます。
● 先発医薬品・後発医薬品を問わず、商品ごとの併用禁忌情報が一度引きで確認できます。
● 巻末付録には、『飲食物・嗜好品等と医薬品の相互作用一覧』『併用禁忌に記載のある薬剤名等一覧』等、さっと確認できる一覧を掲載しています。

アイト

クローゼ症候群、皮膚粘膜眼症候群（Stevens-Johnson 症候群）、中重度免疫反応遅延症候群（TEN）、溶血性肌腫

アイトロール（トールアセイヨー） 強心薬治療用 ISMN 製剤

禁忌 ① 重篤な低血圧・心原性ショック(血管拡張作用でさらに血圧を低下させ、症状が悪化)...

Table with 3 columns: 薬名, 臨床症状・用法, 移行・危険因子. Lists 1. 妊娠中避妊薬, 2. 妊娠経過観察薬, etc.

併用禁忌は表組みを採用、表現は簡潔に

↑ …… 上昇・増強・増加・延長等
↓ …… 低下・減弱・減少等

体内抗剤やアンジオテンジン変換酵素阻害剤を投与された高血圧症の患者で羊水過少症、胎児・新生児の死亡...

アイトロール(トールアセイヨー) 眼科用 VEGF 阻害剤 アフリルセプト (遺伝子複製)

併用禁忌に記載のある薬剤名等一覧

本文中の【併用禁忌】欄に記載のある薬剤のみを抜粋し、整理しやすく一覧にしています。【薬剤名/一般名】は本誌の出版に際して、五十音順に並び、五十音順に並び、五十音順に並び...

Table with 2 columns: 薬剤名・一般名, 併用禁忌. Lists various drugs and their interactions.

巻末資料の一覧

- 『併用禁忌参照のための薬物群と成分および製品』
『併用禁忌に記載のある薬剤名等一覧』
『避妊の記載がある薬剤名等一覧』
『飲食物・嗜好品等と医薬品の相互作用一覧』

商品名・一般名からさがす

ジェネリック医薬品リスト

令和7年8月版

8月発刊予定

定価 本体 3,600円+税(税込 3,960円) A5判 2色 約640頁

ISBN978-4-7894-2983-4 C3047 ¥3600E

商品 No.120622



保険医療機関がジェネリック医薬品を採用する際、必要となる情報をわかりやすくまとめた実用・専門書

●医療機関の方へ

【連想しやすい！】 覚えている商品名から、その成分グループにおける後発品の有無、後発品があるものであれば代表薬の名前がわかります。さらに詳しく知りたい場合、矢印にある一般名の掲載箇所をご覧ください。

【処方に便利！】 一般名処方を行う際、処方箋の種類別の計算に使用できる最低薬価や、一般名の標準的記載が一目瞭然。

●保険者の方へ

【確認できる！】 一般名処方可能な成分・規格グループがはっきりわかります。

成分グループごとに適応・用法の違いが書き分けられており、適正使用の確認に役立ちます。

【差額表示でも便利！】 メーカーで個別に対応できる小包装供給マーク入りで、被保険者へ勧めやすい後発医薬品の目安となります。

●薬局の方へ

【備蓄薬剤の確認に便利！】 処方箋上に記載された一般名処方名から、個々の後発医薬品名がすぐに特定できます。

【急な調剤でも対応可能！】 各後発品の小包装供給マーク入り。製薬メーカーの連絡先とあわせ、小包装での急な調剤にも対応できます。

【代替調剤に役立つ！】 今改定で基礎的医薬品となった品目であっても、それ以前に診療報酬上の後発医薬品を含むグループであれば掲載。その他の後発品と同様、同額以下で代替できる品目がすっきりわかります。

本書の構成（予定）

～令和6年10月実施「長期収載品の処方等又は調剤に係る選定療養」品目など、より実態に沿った情報をお届け予定です～

○薬効分類一覧 ○内用薬 ○注射薬 ○外用薬

【附録】 ◇ジェネリック医薬品に関するトピックス(初収載品目, AG, BS, ABS等) ◇屋号等一覧 ◇会社連絡先一覧 ◇商品名索引

一般名処方加算の対象となる品目群にはコードと一般名処方の標準的な記載を表示し、該当する加算に【加1】、【加1.2】を表記

<p>一般 ピルメノール塩</p> <p>ピレスパ ピレチア ピレチノール</p> <p>ピレスパ 図 ⇒ピルフェニドン [辰巳] ピレチア 図 ⇒プロメタジン塩 [後発] ピレチア 図 ⇒プロメタジンチレンチリチル酸塩 [後発] ピレチノール 図 ⇒アセトアミノフェン [カロナール]</p>	<p>一般 ピレンゼピン塩酸塩水和物</p> <p>錠25mg1錠【般】ピレンゼピン塩酸塩錠25mg ⇒【加1.2】 品番:2329005F1ZZZ</p> <p>12.10 普通 錠 ガストロゼピン錠25mg (日本ペリナール)</p> <p>5.60 普通 ○ 錠 ピレンゼピン塩酸塩錠25mg [T.B.K.] (辰巳) 錠①白～微黄白 普通 ○ 錠 ピレンゼピン塩酸塩錠25mg [クワイ] (沢井) 錠①白 普通 ○ 錠 ピレンゼピン塩酸塩錠25mg [日医工] (日医工) 錠①白～微黄白(割線模様) 普通 × 錠 ランクリック錠25mg (東和薬品) 錠①白(割線模様)</p> <p>細粒10%1g【般】ピレンゼピン塩酸塩細粒10% ⇒【加1】 品番:2329005C2ZZZ</p> <p>11.70 普通 × 錠 ランクリック細粒10% (東和薬品)</p> <p>【適応】 次の疾患の胃粘膜病変(びらん, 出血, 発赤, 附着粘液) 消化器症状の改善/急性胃炎, 慢性胃炎の急性増悪期。胃溃疡, 十二指腸潰瘍。</p> <p>【用法】 ピレンゼピン塩酸塩として1回25mg(細粒:0.25g), 1日3～4回。</p> <p>一般 ピロカルピン塩酸塩 [後発名] [サラジェン] 2399i その他の消化器官用薬/その他</p>
--	---

色、割線等のほか、
AG :オーソライズドジェネリック
BS :バイオシミラー
ABS :オーソライズドバイオシミラー
 (基礎的) :基礎的医薬品
 などの個別情報、適応・用法も掲載

好評の供給・
製剤特性情報

療養費の支給基準

令和7年度版

7月発刊予定

定価 本体 3,400円+税(税込 3,740円)

B5判 約600頁

ISBN978-4-7894-0432-7 C3047 ¥3400E

商品 No.140432

療養費の支給基準

令和7年度版

社会保険研究所

各種施術機関や保険者、行政関係者に必携 令和6年10月から実施されている、はり、きゅう及びあん摩・マッサージの新施術料金の取扱いに関する新規Q&A等を収録

●柔道整復（事実上現物給付）、あん摩・マッサージ・指圧、はり・きゅう、治療用器具、輸血用血液（生血）の各種基準料金とともに、療養費支給のための留意事項や疑義解釈など保険請求上の手続きや取扱いを網羅しています。

本書の構成（予定）

第1 療養費について

第2 治療用器具の支給

■補装具の価格基準例

第3 柔道整復師の施術

第4 あん摩・マッサージ・指圧師の施術

第5 はり師、きゅう師の施術

■あん摩・マッサージ・指圧師、はり師、きゅう師の施術に係る療養費に関する受領委任の取扱い

第6 生血代

第7 移送費

補装具の価格基準例
(適用-令和6年4月1日)

○価格について
身体部品の採型区分「イ」にしたがって、次に掲げる価格の組み合わせとせよ。
(1)「ウ」基本価格
(2)「エ」材料・部品—製作要素価格
(3)「オ」完成用部品

■装具（オーダーメイド）
装具とは、上肢、下肢又は体幹の機能障害の軽減を目的として体表に装着し、機能を補助する器具のことをい、下肢装具、腕型装具、体幹装具、体幹装具、上肢装具に区分される。
そのうち、装具（オーダーメイド）とは、採型等により個別に製作される装具をい、アの基本工作方法（80頁）により、エ（の材料・部品—製作要素価格・85—94頁）及びオ（の完成用部品・95—110頁）によりそれぞれ必要な材料・部品を選択し、組み合わせて製作する。
価格は、イの採型区分（S1—83頁の図）によるウの基本価格（84頁）にエ及びオのそれぞれ使用する材料・部品の価格を合算した額を上限とし、医師の採型技術料を含まないものである。

区分	名称	定義	備考
下肢装具	股関節	股関節の運動を制限する器具の総称で、原則として仙骨支持部から大腿部に及ぶもの	取型にあつては、発着性股関節形或不全（先天性股関節脱臼）及びベルテス専用の器具を含む。
	A 履性	履性モデルによって成形されたもの、踵発力の支持等が使用されているものも含まれる。	
	B フォーム	仙骨支持部が金属で作られており、大腿部は下肢の長軸に沿って内外の両側に支柱をもち、両支柱を結ぶ1つ以上の半月をもつもの	
	C 軟性	軟性材料を主材料としたもので、仙骨支持部は板ばねで増強されているもの	
D	ツイスター	仙骨支持部あるいは大腿部と足部を連結し、下肢の運動を制限するもの	
	履性	履性モデルによって成形されたもの、踵発力の支持等が使用されているものも含まれる。	

分類が多岐にわたる装具をわかりやすく整理

○柔道整復師の施術料金の算定方法
(令和6年6月1日適用、一部令和6年10月1日適用)

昭33. 9.30 保 発 64	昭56. 6.26 保 発 47	平12. 5.22 保 発 99
昭36. 7.29 保 発 73	昭58. 6.28 保 発 56	平14. 5.24 保 発0524001
昭37. 12. 7 保 発 15	昭59. 8.23 保 発 72	平18. 5.23 保 発0523001
昭38. 10.23 保 発 36	昭60. 5.20 保 発 56	平20. 5.26 保 発0520001
昭40. 3.10 保 発 11	昭61. 6. 6 保 発 82	平22. 5.24 保 発0524 1
昭41. 9.28 保 発 27	昭63. 6. 6 保 発 74	平25. 4.24 保 発0424 1
昭43. 3.30 保 発 10	平元. 3.20 保 発 17	平28. 3.20 保 発0320 1
昭45. 3.28 保 発 8	平2. 5.23 保 発 46	平28. 9.23 保 発0923 1
昭47. 2.28 保 発 12	平4. 5.14 保 発 56	平30. 5.24 保 発0524 1
昭49. 2.28 保 発 20	平6. 5.20 保 発 49	平9. 9.18 保 発0918 5
昭49. 2.28 保 発 71	平8. 5.24 保 発 63	平2. 5.22 保 発0522 5
昭51. 4.30 保 発 21	平9. 3.36 保 発 50	平4. 5.27 保 発0527 3
昭53. 2.25 保 発 14	平10. 6.22 保 発 86	平6. 5.29 保 発0529 1

○柔道整復師の施術に係る療養費の算定基準

初検、往療及び再検	料 金
1. 初 検 料	1,500円
2. 初 検 時 相 談 支 援 料	100円
3. 往 療 料	2,300円
4. 再 検 料	410円

注1. 当該施術所が表示する施術時間以外の時間（休日を除く。）又は休日において初検を行った場合は、それぞれ所定金額に540円又は1,560円を加算する。ただし、午後10時から午前6時までの間にあっての加算金額は1,120円とする。
注2. 初検時相談支援料は、初検時において、患者に対し、施術に伴う日常生活等で留意すべき事項等を含め細やかに説明し、その旨施術録に記載した場合に算定する。
注3. 往療距離が片道4キロメートルを超えた場合は、2,500円とする。
注4. 夜間、難路又は暴風雨時若しくは暴風雪時の往療については、所定金額（注3.による金額）に相当する金額を加算する。
注5. 当該患者が当該患者の住所を有する場合は、当該患者の住所を有する患者の所在地を勘定し、当該患者の所在地を勘定して算定する。

厚生労働省が出した最新の通知を掲載

【疑義解釈】

○柔道整復療養費に係る疑義解釈資料の送付について（その1）

(平22. 6.30 医療課事務連絡)

(令4. 5.27 医療課事務連絡)

「柔道整復師の施術に係る療養費の算定基準の一部改正について」(平成22年5月24日保発0524第1号)等については、「柔道整復師の施術に係る療養費について」(平成22年5月24日保発0524第3号)等により、平成22年6月1日より実施しているところであるが、今般、その取扱いに係る疑義解釈資料を別添のとおり取りまとめたので、参考までに送付いたします。

(別添)

受領委任の取扱いに係る改正関係

疑義解釈も収載

【8/20提出期限の届書関係】

(関1) 8/20までに地方厚生(支)局等に送付する様式第2号及び第2号の2の送付資料は必要か。

(関2) 8/20までに地方厚生(支)局等に送付する様式第2号及び第2号の2の送付資料は必要か。

(関3) 8/20までに地方厚生(支)局等に送付する様式第2号及び第2号の2の送付資料は必要か。

(関4) 8/20までに地方厚生(支)局等に送付する様式第2号及び第2号の2の送付資料は必要か。

第4 あん摩・マッサージ・指圧師の施術

1 支給対象

各制度も詳しく解説

療養費の支給対象となる適応症は、一般にその診断名によること筋麻痺・筋萎縮・関節拘縮等、医療上マッサージを必要とする症例とされている。

被保険者が療養費を請求するときは、支給申請書に医師の同意があったことを証明できる同意書等を添付する取扱いになっている。

療養費は、頭から後面までの首・右・左上肢・右下肢・左下肢をそれぞれ一単位として支給することとされている。

温療法・電気光線器具使用の加算、往療料も認められているが、往療に関しては、医師の同意が必要である。その傷病が療養の給付として、保険医療機関で十分治療目的を果たすことができない場合に療養費の支給要件に該当する。

療養費の支給の対象と認められるマッサージは、筋麻痺、片麻痺に代表されるように、麻痺の緩解措置としての手段、あるいは、関節拘縮や筋萎縮が起きているときに、その制限されている関節運動を回復させる目的とする医療マッサージである。本家であれば、保険医療機関で行われる医療マッサージが療養費

医療保険制度の概要と関係法令

〈医科〉

保険診療 基本法令テキストブック



令和7年4月版

4月発刊予定

定価 本体 2,600 円+税 (税込 2,860 円) B5判 約280頁

ISBN978-4-7894-0907-0 C3047 ¥2600E

商品 No.180327

保険診療・請求事務に必要な基礎知識をこの1冊に凝縮
医療機関におけるさまざまなスタッフ向けのテキストとして好評です

- 保険診療・請求事務に必要な基礎知識や診療報酬の請求・支払いのしくみ等をコンパクトにわかりやすく解説しています。
- (公財)日本医療保険事務協会が実施する、全国一斉統一試験「診療報酬請求事務能力認定試験(医科)」受験のための参考図書として活用していただきたい1冊です。

本書の構成(予定)

第1章 医療保険制度の概要

1. 医療保険制度 2. 被用者保険 3. 国民健康保険
4. 後期高齢者医療 5. 医療保険関係法規

第2章 公費負担医療制度の概要

1. 公費負担医療制度 2. その他の医療保障制度

第3章 保険医療機関と保険医

1. 保険医療を行う医療機関と医師
2. 保険医療機関の指定と保険医の登録
3. 保険診療に係る施設基準等

第4章 療養担当規則

1. 保険診療の方針と診療録の作成
2. 保険医療機関の責務

第5章 診療報酬請求と審査制度

1. 保険診療のしくみ 2. 診療報酬の請求 3. 総括
4. 診療報酬の審査制度

第6章 医療関係法規

- 医療法・医師法等、関係法令の関連部分を抜粋
〈参考〉介護保険制度
1. 介護保険制度の概要 2. 医療機関と介護保険

10 第1章 医療保険制度の概要

1 医療保険制度

私たちは病気やけがの際に、誰でも保険による診療を受けることができます。これは、すべての国民が何らかの医療保険に入っているからです。

わが国で初の本格的な医療保険制度は、昭和2年に施行された健康保険法の規定に基づく制度であり、以後、順次医療保険各法が施行整備され、昭和36年の国民健康保険法の全面実施によって国民皆保険が実現し、現在に至っています。

このような医療保険制度については、国としても財政負担を行い、内容の充実を図り、その運営についても最終的な責任を負っています。

わが国の医療保障は、下図のように医療保険、後期高齢者医療、公費負担医療の三本の柱から構成されています。

医療保険(第1)制度

- 職場に勤める人を対象とする 健康保険
 - 国家公務員共済組合(国共)
 - 地方公務員共済組合(方共)
 - 私立学校教職員共済組合(学共)
- 自営業などの勤務先をもたない人を対象とする 国民健康保険

後期高齢者医療

- 75歳以上の加入者及び65歳以上75歳未満の一定の障害の状態でいる人を対象とする 後期高齢者医療制度
 - 精神科及び精神障害者福祉に関する法律
 - 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律
 - 公営健康療養の措置等に関する法律
 - 心身障害者の福祉で最大限の努力を行った者の医療及び取組等に関する法律

公費負担医療

- 生活保護法(医療扶助)
- 障害者総合支援法(自立支援医療)
- 児童福祉法(療育の給付)
- 児童養護施設入居児童の医療に関する法律

11 医療保険制度

医療保険制度のあらまし (その1)

保険者	対象者	保険料		診療報酬		入院時食事・生活費負担
		本人給付率	家族給付率	8割	7割	
協会 管 家 健康 健康 保険 協会	全労健保保 一般被用者及びその 家族	70歳 未満	7割	義務教育就学前 義務教育就学後 70歳未満	8割 7割	
		70歳 以上	8割(現役 込み所得 7割)	8割(現役 込み所得 7割)	8割(現役 込み所得 者の 7割)	
日雇 労働者 日雇 労働者 の 保険 者 の 保 険	全労健保保 日雇労働者及びその 家族	70歳 未満	7割	義務教育就学前 義務教育就学後 70歳未満	8割 7割	
		70歳 以上	8割(現役 込み所得 7割)	8割(現役 込み所得 者の 7割)	8割(現役 込み所得 者の 7割)	
国民 健康 保険 者 の 保 険	全労健保保 国民健康保 険者及びその 家族	70歳 未満	7割	義務教育就学前 義務教育就学後 70歳未満	8割 7割	
国民 健康 保険 者 の 保 険	国民健康保 険者及びその 家族	70歳 以上	8割(現役 込み所得 7割)	8割(現役 込み所得 者の 7割)	8割(現役 込み所得 者の 7割)	「食事療養・生活費負担」

42 第1章 医療保険制度の概要

1 健康保険法(抄)

(目的)

第1条 この法律は、労働者又はその被扶養者の業務災害(労働者災害補償保険法(昭和22年法律第50号)第7条第1項第一号に規定する業務災害をいう。)以外の疾病、負傷若しくは死亡又は出産に關して保険給付を行い、もつて国民の生活の安定と福祉の向上に寄与することを目的とする。

(基本理念)

第2条 健康保険制度については、これら医療保険制度の基本をなすものであることにかんがみ、高齢化の進展、疾病構造の変化、社会構造の変化等に対応し、その他の医療保険制度及び後期高齢者医療制度との関係に配慮し、その他の医療保険制度及び後期高齢者医療制度との関係に配慮し、国民の生活の安定と福祉の向上に寄与することを目的とする。

第3条 健康保険の運営の効率化、給付の内容の充実を図り、国民の生活の安定と福祉の向上を総合的に図る。

学ぶべき要点を
ていねいに解説

図表を用いてポイントを
わかりやすく整理

最終改正に対応

法令の
関連部分を
コンパクトに
掲載

点数表の基本とレセプト記載の原則

〈医科〉

レセプト作成テキストブック

令和7年4月版

4月発刊予定

定価 本体 3,900 円+税 (税込 4,290 円)

B5判 約500頁

ISBN978-4-7894-0930-8 C3047 ¥3900E

商品 No.180127



レセプトの作り方から医療事務を学ぶ1冊です

- まず医科点数表の基本を確実に理解してから、次にカルテをもとにレセプトを作成する方法を学ぶ構成になっています。
- 段階を踏んだ着実な構成で、医療機関や専門学校における**レセプトの理解および作成のための学習書**として最適です。
- (公財)日本医療保険事務協会が実施する、全国一斉統一試験「**診療報酬請求事務能力認定試験 (医科)**」受験のための参考図書として活用できます。

本書の構成 (予定)

参考資料 医療保険制度一覧／公費負担医療制度一覧／入院時食事療養費・入院時生活療養費一覧／自己負担限度額表

第1章 保険請求事務の基礎知識

- ・窓口事務から診療報酬の請求・支払いのしくみ、レセプト作成の位置づけを説明

第2章 基本診療料

- ・基本診療料について、算定およびレセプト記載の要点を解説
- ・算定練習とレセプト記載例

第3章 特掲診療料

- ・特掲診療料について、算定およびレセプト記載の要点を解説
- ・算定練習とレセプト記載例

第4章 レセプト作成

- ・カルテ例 (外来・入院・後期高齢者) から1件の完全なレセプトを作成。演習形式でポイントを押さえた学習が可能

付録 診療報酬明細書の記載要領等

- ・診療行為名称等の略号、摘要欄への記載事項等

算定の原則③

1 傷病の診療継続中に他の傷病が発生して初診を行った場合に発生した傷病についての初診料は算定できません。

(例/診療所)
たとえば、感冒の診療継続中に新たな病名 (湿疹) が発生した場合、2病の湿疹に対しては初診料は算定できません。感冒及び湿疹の初診 (初診料) の場合は、初診料の算定ができます。

①感冒 (内科) ②湿疹 (内科) ③胃腸炎 (内科)

初診料1回 (再診料1回) (再診料1回) (再診料1回)

(例/診療中止後、1か月以上経過の場合)
上記③胃腸炎は治癒後の初診の場合ですが、治癒ではなく患者の都合で診療を中止し、再度診療を受けたような場合には、中止した日から1か月以上経過していれば、同一病名又は同一症状によるものであっても、新たに初診料の算定ができます。ただし、慢性疾患等明らかに同一の傷病と推定される場合は、たとえば、途中で診療が「中止」されているものの、その中止が治癒とはみなされず、初診料の算定はできません。

留意事項でポイントチェック

拍数は60～80の胸に調整され、数年に1度は電池の交換が必要となり、手術時に電池を交換し、本体を新品と交換します。

心臓ペースメーカー
イ 着用型自動除細動器による場合
ロ ペースメーカーの場合 (外来のみ)
ハ 植込型除細動器又は両室ペースメーカー機能付き植込型除細動器の場合

導入期加算 (3月以内) +140点
植込型除細動器移行期加算 (月1回、3月限度) (イのみ) +31,510点
遠隔モニタリング加算 (当該指導を行った月) +(ロ:260点、ハ:480点) に限り、11月を限度 (要届出) ×当該期間の月数

対象者 体内植込式心臓ペースメーカー等を使用している患者 (ロは外来患者に限る)

●留意事項
① 1月に1回に限り算定します。
② 特定疾患療養管理料を算定している患者については算定できません。
③ 導入期加算 ペースメーカー移植術、両心室ペースメーカー移植術、植込型除細動器移植術又は両室ペースメーカー機能付き植込型除細動器移植術を行った日から3月以内の期間に行なった場合、所定点数に加算します。

図表を使って算定を理解

練習問題で点数算定を習得

算定練習
算定の条件と点数が理解できたら算定の練習

保険医療機関の診療時間及び休診日等は、次のように設定しました。
診療時間 AM 9:00～PM 6:00 ※医療情報取得加算の施設基準適合
休診日 日曜日・祝日・木曜日 子資格確認及び他保険医療機関が
受診。

例1 令和6年6月5日 (水) 初診 (28歳) AM10:00 病院 電子資格確認
診療時間内の初診です。電子資格確認による受診なので医療機関
291 + 292点

練習問題でレセプト記載を習得

レセプト記載
レセプトを書いてみよう

52歳・53歳の算定練習例1～例6をレセプトに記載してみよう
※55・56頁「内」について、菓のレセプトの場合は省略可 (以下、本巻のレセプト記載例
については同様)

令和4年4月5日 (火) 初診 (28歳) AM10:00 病院

項目	初診 (28歳)	再診 (28歳)
初診料	291	292
再診料	-	292
診察料	134	134
処方料	134	134
検査料	-	-
その他	-	-
合計	559	852

令和4年4月5日 (火) 初診 (3歳) AM10:00 クリニック

項目	初診 (3歳)	再診 (3歳)
初診料	291	292
再診料	-	292
診察料	134	134
処方料	134	134
検査料	-	-
その他	-	-
合計	559	852

カルテからレセプトを作成 (第4章)

介護保険・医療保険

訪問看護業務の手引

令和7年度版

6月発刊予定

定価 本体 4,000 円+税 (税込 4,400 円) B5判 約840頁

ISBN978-4-7894-0463-1 C3047 ¥4000E

商品 No.140623

介護保険・医療保険

訪問看護業務の手引

7 年度版

社会保険研究所

訪問看護ステーション必携 介護保険も医療保険も算定はこれでOK！

- 訪問看護ステーションが行う介護保険・医療保険の訪問看護業務の進め方をまとめました。
- ステーションの開設から、訪問看護の実施、費用の請求(レセプトの作成)まで、図表を駆使してわかりやすく解説しています。
- よく使う様式から根拠となる法令・通知まで、業務に関連する資料を網羅した決定版です。

本書の構成 (予定)

解説編

制度の概要 / 訪問看護ステーションの開設 / 事業者の指定 / 運営 / 介護給付費 / 訪問看護療養費 / 関連診療報酬 / 公費負担医療 等 様式集

指定関係 / 運営関係 / 請求関係 / 公費等関係

関係法令・通知等

介護保険のあらまし / 介護保険サービスコード表

章の冒頭でポイントを紹介

第7 訪問看護療養費の支給

健康保険法及び高齢者医療確保法による指定訪問看護に要する費用は、訪問看護療養費として訪問看護ステーションに支払われます。

訪問看護療養費の額は、①訪問看護基本療養費又は精神科訪問看護基本療養費、②訪問看護管理療養費と③訪問看護療養費管理療養費及び訪問看護ターミナルケア療養費を加えた額です。ただし、訪問看護基本療養費の算定の基礎となる訪問看護基本療養費の精神科別加算訪問看護加算及び訪問看護管理療養費の運送実費増加加算については、当該加算のみを算定できる場合があります。(詳細は各項目を参照してください)。また、専門の診療を受ける電療による訪問看護、入院療養の併発した訪問看護については、訪問看護管理療養費を算定できません。

利用者は、利用料を訪問看護ステーションに支払います。利用料には基本利用料とその他の利用料とがあります。

なお、訪問看護ステーションは、毎月算定支払います。

なお、保険者や広域連合は、訪問看護療養費の支払を審査支払機関に委託しています。訪問看護ステーションによる訪問看護療養費の請求書の消滅時期については、民法の一部改正(令和2年4月1日施行)により、原則として訪問看護を行った翌月1日(国民健康保険の組合員等については1日)から起算して3年未満消滅期間が規定されることとなり支払えなくなっています。

2 訪問看護療養費の構成

訪問看護療養費の額は、訪問看護ステーションの選定が標準されるように設定されています。訪問看護療養費は、①訪問看護基本療養費(及びその加算)又は精神科訪問看護基本療養費(及びその加算)、②訪問看護管理療養費(及びその加算)、③訪問看護療養費提供療養費、④訪問看護ターミナルケア療養費(及びその加算)、⑤訪問看護ベースアップ評価療養費から成り立っています。これらを加えられた訪問看護療養費に要する費用となっていますが、利用者が訪問看護を受けるときは、基本利用料(=①)のみを支払っていただきます。訪問看護ステーションに対して支給される訪問看護療養費の額は、基本利用料を差し引いた額となります。

(訪問看護基本療養費と精神科訪問看護基本療養費の別表)

訪問看護基本療養費と精神科訪問看護基本療養費は、それぞれさらに細かく区分されています。

改定事項を明解に解説

I 訪問看護療養費の額

1 訪問看護療養費の支払

算定単位一覧

算定単位	算定単位	算定単位	算定単位
① 1時間未満	② 1時間以上2時間未満	③ 2時間以上3時間未満	④ 3時間以上4時間未満
⑤ 4時間以上5時間未満	⑥ 5時間以上6時間未満	⑦ 6時間以上7時間未満	⑧ 7時間以上8時間未満
⑨ 8時間以上9時間未満	⑩ 9時間以上10時間未満	⑪ 10時間以上11時間未満	⑫ 11時間以上12時間未満
⑬ 12時間以上13時間未満	⑭ 13時間以上14時間未満	⑮ 14時間以上15時間未満	⑯ 15時間以上16時間未満
⑰ 16時間以上17時間未満	⑱ 17時間以上18時間未満	⑲ 18時間以上19時間未満	⑳ 19時間以上20時間未満
㉑ 20時間以上21時間未満	㉒ 21時間以上22時間未満	㉓ 22時間以上23時間未満	㉔ 23時間以上24時間未満
㉕ 24時間以上25時間未満	㉖ 25時間以上26時間未満	㉗ 26時間以上27時間未満	㉘ 27時間以上28時間未満
㉙ 28時間以上29時間未満	㉚ 29時間以上30時間未満	㉛ 30時間以上31時間未満	㉜ 31時間以上32時間未満
㉝ 32時間以上33時間未満	㉞ 33時間以上34時間未満	㉟ 34時間以上35時間未満	㊱ 35時間以上36時間未満
㊲ 36時間以上37時間未満	㊳ 37時間以上38時間未満	㊴ 38時間以上39時間未満	㊵ 39時間以上40時間未満
㊶ 40時間以上41時間未満	㊷ 41時間以上42時間未満	㊸ 42時間以上43時間未満	㊹ 43時間以上44時間未満
㊺ 44時間以上45時間未満	㊻ 45時間以上46時間未満	㊼ 46時間以上47時間未満	㊽ 47時間以上48時間未満
㊾ 48時間以上49時間未満	㊿ 49時間以上50時間未満	㊿ 50時間以上51時間未満	㊿ 51時間以上52時間未満
㊿ 52時間以上53時間未満	㊿ 53時間以上54時間未満	㊿ 54時間以上55時間未満	㊿ 55時間以上56時間未満
㊿ 56時間以上57時間未満	㊿ 57時間以上58時間未満	㊿ 58時間以上59時間未満	㊿ 59時間以上60時間未満
㊿ 60時間以上61時間未満	㊿ 61時間以上62時間未満	㊿ 62時間以上63時間未満	㊿ 63時間以上64時間未満
㊿ 64時間以上65時間未満	㊿ 65時間以上66時間未満	㊿ 66時間以上67時間未満	㊿ 67時間以上68時間未満
㊿ 68時間以上69時間未満	㊿ 69時間以上70時間未満	㊿ 70時間以上71時間未満	㊿ 71時間以上72時間未満
㊿ 72時間以上73時間未満	㊿ 73時間以上74時間未満	㊿ 74時間以上75時間未満	㊿ 75時間以上76時間未満
㊿ 76時間以上77時間未満	㊿ 77時間以上78時間未満	㊿ 78時間以上79時間未満	㊿ 79時間以上80時間未満
㊿ 80時間以上81時間未満	㊿ 81時間以上82時間未満	㊿ 82時間以上83時間未満	㊿ 83時間以上84時間未満
㊿ 84時間以上85時間未満	㊿ 85時間以上86時間未満	㊿ 86時間以上87時間未満	㊿ 87時間以上88時間未満
㊿ 88時間以上89時間未満	㊿ 89時間以上90時間未満	㊿ 90時間以上91時間未満	㊿ 91時間以上92時間未満
㊿ 92時間以上93時間未満	㊿ 93時間以上94時間未満	㊿ 94時間以上95時間未満	㊿ 95時間以上96時間未満
㊿ 96時間以上97時間未満	㊿ 97時間以上98時間未満	㊿ 98時間以上99時間未満	㊿ 99時間以上100時間未満
㊿ 100時間以上101時間未満	㊿ 101時間以上102時間未満	㊿ 102時間以上103時間未満	㊿ 103時間以上104時間未満
㊿ 104時間以上105時間未満	㊿ 105時間以上106時間未満	㊿ 106時間以上107時間未満	㊿ 107時間以上108時間未満
㊿ 108時間以上109時間未満	㊿ 109時間以上110時間未満	㊿ 110時間以上111時間未満	㊿ 111時間以上112時間未満
㊿ 112時間以上113時間未満	㊿ 113時間以上114時間未満	㊿ 114時間以上115時間未満	㊿ 115時間以上116時間未満
㊿ 116時間以上117時間未満	㊿ 117時間以上118時間未満	㊿ 118時間以上119時間未満	㊿ 119時間以上120時間未満
㊿ 120時間以上121時間未満	㊿ 121時間以上122時間未満	㊿ 122時間以上123時間未満	㊿ 123時間以上124時間未満
㊿ 124時間以上125時間未満	㊿ 125時間以上126時間未満	㊿ 126時間以上127時間未満	㊿ 127時間以上128時間未満
㊿ 128時間以上129時間未満	㊿ 129時間以上130時間未満	㊿ 130時間以上131時間未満	㊿ 131時間以上132時間未満
㊿ 132時間以上133時間未満	㊿ 133時間以上134時間未満	㊿ 134時間以上135時間未満	㊿ 135時間以上136時間未満
㊿ 136時間以上137時間未満	㊿ 137時間以上138時間未満	㊿ 138時間以上139時間未満	㊿ 139時間以上140時間未満
㊿ 140時間以上141時間未満	㊿ 141時間以上142時間未満	㊿ 142時間以上143時間未満	㊿ 143時間以上144時間未満
㊿ 144時間以上145時間未満	㊿ 145時間以上146時間未満	㊿ 146時間以上147時間未満	㊿ 147時間以上148時間未満
㊿ 148時間以上149時間未満	㊿ 149時間以上150時間未満	㊿ 150時間以上151時間未満	㊿ 151時間以上152時間未満
㊿ 152時間以上153時間未満	㊿ 153時間以上154時間未満	㊿ 154時間以上155時間未満	㊿ 155時間以上156時間未満
㊿ 156時間以上157時間未満	㊿ 157時間以上158時間未満	㊿ 158時間以上159時間未満	㊿ 159時間以上160時間未満
㊿ 160時間以上161時間未満	㊿ 161時間以上162時間未満	㊿ 162時間以上163時間未満	㊿ 163時間以上164時間未満
㊿ 164時間以上165時間未満	㊿ 165時間以上166時間未満	㊿ 166時間以上167時間未満	㊿ 167時間以上168時間未満
㊿ 168時間以上169時間未満	㊿ 169時間以上170時間未満	㊿ 170時間以上171時間未満	㊿ 171時間以上172時間未満
㊿ 172時間以上173時間未満	㊿ 173時間以上174時間未満	㊿ 174時間以上175時間未満	㊿ 175時間以上176時間未満
㊿ 176時間以上177時間未満	㊿ 177時間以上178時間未満	㊿ 178時間以上179時間未満	㊿ 179時間以上180時間未満
㊿ 180時間以上181時間未満	㊿ 181時間以上182時間未満	㊿ 182時間以上183時間未満	㊿ 183時間以上184時間未満
㊿ 184時間以上185時間未満	㊿ 185時間以上186時間未満	㊿ 186時間以上187時間未満	㊿ 187時間以上188時間未満
㊿ 188時間以上189時間未満	㊿ 189時間以上190時間未満	㊿ 190時間以上191時間未満	㊿ 191時間以上192時間未満
㊿ 192時間以上193時間未満	㊿ 193時間以上194時間未満	㊿ 194時間以上195時間未満	㊿ 195時間以上196時間未満
㊿ 196時間以上197時間未満	㊿ 197時間以上198時間未満	㊿ 198時間以上199時間未満	㊿ 199時間以上200時間未満
㊿ 200時間以上201時間未満	㊿ 201時間以上202時間未満	㊿ 202時間以上203時間未満	㊿ 203時間以上204時間未満
㊿ 204時間以上205時間未満	㊿ 205時間以上206時間未満	㊿ 206時間以上207時間未満	㊿ 207時間以上208時間未満
㊿ 208時間以上209時間未満	㊿ 209時間以上210時間未満	㊿ 210時間以上211時間未満	㊿ 211時間以上212時間未満
㊿ 212時間以上213時間未満	㊿ 213時間以上214時間未満	㊿ 214時間以上215時間未満	㊿ 215時間以上216時間未満
㊿ 216時間以上217時間未満	㊿ 217時間以上218時間未満	㊿ 218時間以上219時間未満	㊿ 219時間以上220時間未満
㊿ 220時間以上221時間未満	㊿ 221時間以上222時間未満	㊿ 222時間以上223時間未満	㊿ 223時間以上224時間未満
㊿ 224時間以上225時間未満	㊿ 225時間以上226時間未満	㊿ 226時間以上227時間未満	㊿ 227時間以上228時間未満
㊿ 228時間以上229時間未満	㊿ 229時間以上230時間未満	㊿ 230時間以上231時間未満	㊿ 231時間以上232時間未満
㊿ 232時間以上233時間未満	㊿ 233時間以上234時間未満	㊿ 234時間以上235時間未満	㊿ 235時間以上236時間未満
㊿ 236時間以上237時間未満	㊿ 237時間以上238時間未満	㊿ 238時間以上239時間未満	㊿ 239時間以上240時間未満
㊿ 240時間以上241時間未満	㊿ 241時間以上242時間未満	㊿ 242時間以上243時間未満	㊿ 243時間以上244時間未満
㊿ 244時間以上245時間未満	㊿ 245時間以上246時間未満	㊿ 246時間以上247時間未満	㊿ 247時間以上248時間未満
㊿ 248時間以上249時間未満	㊿ 249時間以上250時間未満	㊿ 250時間以上251時間未満	㊿ 251時間以上252時間未満
㊿ 252時間以上253時間未満	㊿ 253時間以上254時間未満	㊿ 254時間以上255時間未満	㊿ 255時間以上256時間未満
㊿ 256時間以上257時間未満	㊿ 257時間以上258時間未満	㊿ 258時間以上259時間未満	㊿ 259時間以上260時間未満
㊿ 260時間以上261時間未満	㊿ 261時間以上262時間未満	㊿ 262時間以上263時間未満	㊿ 263時間以上264時間未満
㊿ 264時間以上265時間未満	㊿ 265時間以上266時間未満	㊿ 266時間以上267時間未満	㊿ 267時間以上268時間未満
㊿ 268時間以上269時間未満	㊿ 269時間以上270時間未満	㊿ 270時間以上271時間未満	㊿ 271時間以上272時間未満
㊿ 272時間以上273時間未満	㊿ 273時間以上274時間未満	㊿ 274時間以上275時間未満	㊿ 275時間以上276時間未満
㊿ 276時間以上277時間未満	㊿ 277時間以上278時間未満	㊿ 278時間以上279時間未満	㊿ 279時間以上280時間未満
㊿ 280時間以上281時間未満	㊿ 281時間以上282時間未満	㊿ 282時間以上283時間未満	㊿ 283時間以上284時間未満
㊿ 284時間以上285時間未満	㊿ 285時間以上286時間未満	㊿ 286時間以上287時間未満	㊿ 287時間以上288時間未満
㊿ 288時間以上289時間未満	㊿ 289時間以上290時間未満	㊿ 290時間以上291時間未満	㊿ 291時間以上292時間未満
㊿ 292時間以上293時間未満	㊿ 293時間以上294時間未満	㊿ 294時間以上295時間未満	㊿ 295時間以上296時間未満
㊿ 296時間以上297時間未満	㊿ 297時間以上298時間未満	㊿ 298時間以上299時間未満	㊿ 299時間以上300時間未満

訪問看護療養費の構成	訪問看護療養費の構成	訪問看護療養費の構成	訪問看護療養費の構成
① 訪問看護基本療養費 (イ) イの保険、医療、看護給による訪問看護による訪問看護療養費	② 訪問看護管理療養費 (イ) イの保険、医療、看護給による訪問看護による訪問看護療養費	③ 訪問看護療養費提供療養費 (イ) イの保険、医療、看護給による訪問看護による訪問看護療養費	④ 訪問看護ターミナルケア療養費 (イ) イの保険、医療、看護給による訪問看護による訪問看護療養費
⑤ 訪問看護基本療養費 (ロ) ロの保険、医療、看護給による訪問看護による訪問看護療養費	⑥ 訪問看護管理療養費 (ロ) ロの保険、医療、看護給による訪問看護による訪問看護療養費	⑦ 訪問看護療養費提供療養費 (ロ) ロの保険、医療、看護給による訪問看護による訪問看護療養費	⑧ 訪問看護ターミナルケア療養費 (ロ) ロの保険、医療、看護給による訪問看護による訪問看護療養費
⑨ 訪問看護基本療養費 (ハ) ハの保険、医療、看護給による訪問看護による訪問看護療養費	⑩ 訪問看護管理療養費 (ハ) ハの保険、医療、看護給による訪問看護による訪問看護療養費	⑪ 訪問看護療養費提供療養費 (ハ) ハの保険、医療、看護給による訪問看護による訪問看護療養費	⑫ 訪問看護ターミナルケア療養費 (ハ) ハの保険、医療、看護給による訪問看護による訪問看護療養費
⑬ 訪問看護基本療養費 (ニ) ニの保険、医療、看護給による訪問看護による訪問看護療養費	⑭ 訪問看護管理療養費 (ニ) ニの保険、医療、看護給による訪問看護による訪問看護療養費	⑮ 訪問看護療養費提供療養費 (ニ) ニの保険、医療、看護給による訪問看護による訪問看護療養費	⑯ 訪問看護ターミナルケア療養費 (ニ) ニの保険、医療、看護給による訪問看護による訪問看護療養費
⑰ 訪問看護基本療養費 (ヒ) ヒの保険、医療、看護給による訪問看護による訪問看護療養費	⑱ 訪問看護管理療養費 (ヒ) ヒの保険、医療、看護給による訪問看護による訪問看護療養費	⑲ 訪問看護療養費提供療養費 (ヒ) ヒの保険、医療、看護給による訪問看護による訪問看護療養費	⑳ 訪問看護ターミナルケア療養費 (ヒ) ヒの保険、医療、看護給による訪問看護による訪問看護療養費
㉑ 訪問看護基本療養費 (ヘ) ヘの保険、医療、看護給による訪問看護による訪問看護療養費	㉒ 訪問看護管理療養費 (ヘ) ヘの保険、医療、看護給による訪問看護による訪問看護療養費	㉓ 訪問看護療養費提供療養費 (ヘ) ヘの保険、医療、看護給による訪問看護による訪問看護療養費	㉔ 訪問看護ターミナルケア療養費 (ヘ) ヘの保険、医療、看護給による訪問看護による訪問看護療養費
㉕ 訪問看護基本療養費 (コ) コの保険、医療、看護給による訪問看護による訪問看護療養費	㉖ 訪問看護管理療養費 (コ) コの保険、医療、看護給による訪問看護による訪問看護療養費	㉗ 訪問看護療養費提供療養費 (コ) コの保険、医療、看護給による訪問看護による訪問看護療養費	㉘ 訪問看護ターミナルケア療養費 (コ) コの保険、医療、看護給による訪問看護による訪問看護療養費
㉙ 訪問看護基本療養費 (カ) カの保険、医療、看護給による訪問看護による訪問看護療養費	㉚ 訪問看護管理療養費 (カ) カの保険、医療、看護給による訪問看護による訪問看護療養費	㉛ 訪問看護療養費提供療養費 (カ) カの保険、医療、看護給による訪問看護による訪問看護療養費	㉜ 訪問看護ターミナルケア療養費 (カ) カの保険、医療、看護給による訪問看護による訪問看護療養費
㉝ 訪問看護基本療養費 (キ) キの保険、医療、看護給による訪問看護による訪問看護療養費	㉞ 訪問看護管理療養費 (キ) キの保険、医療、看護給による訪問看護による訪問看護療養費	㉟ 訪問看護療養費提供療養費 (キ) キの保険、医療、看護給による訪問看護による訪問看護療養費	㊱ 訪問看護ターミナルケア療養費 (キ) キの保険、医療、看護給による訪問看護による訪問看護療養費
㊲ 訪問看護基本療養費 (ク) クの保険、医療、看護給による訪問看護による訪問看護療養費	㊳ 訪問看護管理療養費 (ク) クの保険、医療、看護給による訪問看護による訪問看護療養費	㊴ 訪問看護療養費提供療養費 (ク) クの保険、医療、看護給による訪問看護による訪問看護療養費	㊵ 訪問看護ターミナルケア療養費 (ク) クの保険、医療、看護給による訪問看護による訪問看護療養費
㊶ 訪問看護基本療養費 (ケ) ケの保険、医療、看護給による訪問看護による訪問看護療養費	㊷ 訪問看護管理療養費 (ケ) ケの保険、医療、看護給による訪問看護による訪問看護療養費	㊸ 訪問看護療養費提供療養費 (ケ) ケの保険、医療、看護給による訪問看護による訪問看護療養費	㊹ 訪問看護ターミナルケア療養費 (ケ) ケの保険、医療、看護給による訪問看護による訪問看護療養費
㊺ 訪問看護基本療養費 (コ) コの保険、医療、看護給による訪問看護による訪問看護療養費	㊻ 訪問看護管理療養費 (コ) コの保険、医療、看護給による訪問看護による訪問看護療養費	㊼ 訪問看護療養費提供療養費 (コ) コの保険、医療、看護給による訪問看護による訪問看護療養費	㊽ 訪問看護ターミナルケア療養費 (コ) コの保険、医療、看護給による訪問看護による訪問看護療養費
㊾ 訪問看護基本療養費 (セ) セの保険、医療、看護給による訪問看護による訪問看護療養費	㊿ 訪問看護管理療養費 (セ) セの保険、医療、看護給による訪問看護による訪問看護療養費	㊿ 訪問看護療養費提供療養費 (セ) セの保険、医療、看護給による訪問看護による訪問看護療養費	㊿ 訪問看護ターミナルケア療養費 (セ) セの保険、医療、看護給による訪問看護による訪問看護療養費

随所に参照頁の案内を表示

図表を用いて複雑なくみをわかりやすく整理

医科点数表の解釈

令和6年6月版

令和6年6月発刊

定価 本体 6,200 円+税 (税込 6,820 円) A4判 2色 1,960頁

ISBN978-4-7894-1767-9 C3047 ¥6200E

商品 No.110028

医科点数表の解釈

6.6

社会保険研究所

絶大なる信頼を得た点数表書籍のスタンダード！ 必要な情報を体系的に網羅し、抜群の正確さを誇る決定版

●本書は、類書中群を抜く正確さにより、各審査機関にも長年使用されている医療関係者必携の書となっています。

本書を使用する方の視点に立ち、より理解しやすい配色を目指しています。

●色をつけた部分には相応の意味をもたせ、視覚的に理解できるようになっています。

●同一区分内の左欄と右欄の青色の網かけは対になっており、どこを見ればいいのか一目でわかります。

●診療報酬明細書の「摘要」欄への記載事項も、各診療行為ごとに表示。他の規定と区別しやすいように、青字で表示しています。

小さな工夫を積み重ねながら、「使いやすさ」を追求。

●区分番号レベルまで表示した目次や、豊富な50音索引で検索が容易です。

●施設基準（告示・通知）や別紙様式には対応する区分番号を表示し、項目の検索が便利になっています。

●法令編では告示部分と通知部分が容易に区別できるように、別々のフォントを使用しています。

ウェブコンテンツ特設サイトを開設！

●施設基準の届出様式等については、様式番号順・診療行為順に整理して特設サイトに掲載。キーワード検索も可能です。

発刊後の内容変更等に対応する「Web追補」やその他の役立つコンテンツが充実！

●「Web追補」は、常に最新の情報で実務を行っていただくために、発刊後の本書の内容に変更・訂正等が生じた場合に、原則として月1回、特別サイト「診療報酬関連情報ナビ」（すべて無料）にPDF形式で掲載します。

●「診療報酬関連情報ナビ」には、本書発刊以後に発出された、診療報酬関連の最新情報（告示・通知等）を公布日（発簡日）順にリストアップしていく「診療報酬関連情報データベース」コーナーも設置し、情報をリアルタイムで提供していきます。

診療報酬関連情報ナビ

「医科点数表の解釈」の 無料サポートサービス

●「医科点数表の解釈」Web追補

◎「医科点数表の解釈」の内容に変更等が生じた場合に、原則として月1回、追補をPDFにて掲載します。

●診療報酬関連情報データベース

◎「医科点数表の解釈」発刊以後の診療報酬関連情報（省令・告示・通知・事務連絡）について、公布日（発簡日）順にリストアップしています。

◎「区分」欄には種別ごとに色分けして掲載しています。

【省令（■=橙）・告示（■=青）・通知（■=緑）・事務連絡（■=赤）・その他（■=黄）】

◎「区分」欄は下記のカテゴリーに分けて表示しています。カテゴリーが複数にまたがるものはすべて表示しています。

点 数	診療報酬点数表関連（医科・歯科・調剤・施設基準・記載要領関連等を含む）
薬 剤	薬価基準関連等
材 料	特定保険医療材料関連等（特定診療報酬算定医療機器関連等を含む）
D P C	DPC / PDPS 関連等

■薬価基準改正関連、経過措置品目収載関連等における具体的な品目等については、「薬価追補サービス」を併せてご活用ください。

URL: <https://www.shaho.co.jp/publication/navi/>

X (旧Twitter) では医療図書のご案内や追補などの情報提供、その他審議会などの情報をお知らせします。

『医科点数表の解釈』編集部 https://twitter.com/ika_kaishaku

@ika_kaishaku

歯科点数表の解釈

令和6年6月版 令和6年6月発行

定価 本体 5,000 円+税 (税込 5,500 円) A4判 1,200頁

ISBN978-4-7894-1809-6 C3047 ¥5000E

商品 No.110219

歯科点数表の解釈

6-6

社会保険研究所

歯科診療報酬の算定・請求に必要な情報を徹底網羅

- 歯科の診療報酬の算定・請求に必要な情報を、**実務上活用しやすいよう編集**し、法令上の根拠とともに明示しました。
- 各審査機関にも長年使用されており、**高い信頼性**を誇ります。
- 前々回版から判型を**A4にリニューアル**。さらに見やすく、使いやすくなりました。

本書の構成	
歯科点数表編	歯科診療報酬点数表／疑義解釈資料（施設基準関連等、点数表内掲載になじまないQ&Aを一覧掲載） ※このほか、関係する医科診療報酬点数表に加え、各種計画書や情報提供に係る様式、特定保険医療材料（歯科材料）・入院時食事療養等に関する告示・通知も掲載
診療方針に関する法令編	療養担当規則・施設基準・介護保険との調整など、点数表とは別に定められている重要な決まりごとを網羅。電子請求関連・レセプトの記載要領を含め、請求・審査に必要な告示・通知等を体系的に収載
診療に関する基本的な考え方等編	点数表の通知において参考することとされている基本的な考え方など、実地診療上直接関係深い日本歯科医学会発出の文書を分類して収載

左欄には歯科点数表告示等を原文の流れにそって掲載。右欄には、左欄に対応する点数表告示以外の告示や通知、事務連絡（疑義解釈）等を適宜掲載

24 第1章 基本診療科（内科）

第2部 再診科

区分 A002 再診科

1 歯科再診科 53点

2 地域歯科診療支援病院歯科再診科 73点

注 1 については、区分番号A001に掲げる初診科の注1に規定する歯科外来診療における院内感染防止対策

につき別に規定する感染防止対策が実施

取率に適合しているものとして地方

厚生局長等に届け出た保険医療機

関において、再診を行った場合に算

定する。この場合において、当該部

出を行っていない療養施設等に関し

ては、44点を算定する。

2 2 については、区分番号A001

に掲げる初診科の注1に規定する

感染防止対策が実施取率に適合し

ていないものとして、175点を所定

点数に加算する。

4 著しく歯科診療が困難な対して

再診を行った場合は、歯科診療特

別対応加算として、175点を所定

点数に加算する。

5 65歳以上の患者に対して保険医療

機関が提供する診療時以外の時間、

休日又は深夜において再診を行

った場合は、時間外加算、休日加算

を併せて、65点、190点

をそれぞれ加算する。

6 65歳以上の患者に対して保険医療

機関が提供する診療時以外の時間、

休日又は深夜において再診を行

った場合は、時間外加算、休日加算

を併せて、65点、190点

をそれぞれ加算する。

7 65歳以上の患者に対して保険医療

機関が提供する診療時以外の時間、

休日又は深夜において再診を行

った場合は、時間外加算、休日加算

を併せて、65点、190点

をそれぞれ加算する。

(再診科)

(1) 再診料は、歯科外来診療における院内感染防止対策に係る体制等を整備して

いるものとして、地方厚生（支）局長に届け出た保険医療機関において、

再診の回数（同日において2以上の再診があつてもその回数）を算定する。ま

た、当該届出を行っていない保険医療機関においては、「注1」の後段に規定

する再診料を算定する。ただし、2以上の再診について同時に再診を行った

場合は、1日につき1回に限り算定する。

(2) A療科について診療報酬中の患者が、B療科に罹り、B療科について初診

があつた場合は、再診料を算定する。

(3) 歯冠修復又は欠損補綴において、一連の行為のために同日に2以上の再診

を行った場合は、1回の算定とする。

(4) その他初診料と同様の項目は、区分番号A001に掲げる初診科と同様であり、

医科と共通の項目は、医科点数表の第1章第1部第2区分番号A001

に掲げる再診科の例により算定する。

(療養補給給付との関係) (医科)

◇ 健康保険法（大正11年法律第70号）における療養の給付又は高齢者の医療

の確保に関する法律（昭和55年法律第80号）における療養の給付に劣る者

受給権喪失等に関する法律（昭和52年法律第90号）における療養補給給付を同様に受

けている再診料（外来診療料を含む。）は、主たる疾病の再診料（外来診

療料を含む。）として算定する。なお、入院料及び住居料（【編注】歯科診療

部療科）に関する事務連絡を参照する。また、主たる疾病に係るものとして算定

する。【編注】歯科診療部療科）に関する事務連絡を参照する。

■ 再診科に関する事務連絡

◇ A001（初診科等に関する事務連絡）を参照。

(歯科)

◇ 「ら」に該当する場合は、再診料を算定する。

◇ 「ろ」に該当する場合は、再診料を算定する。

◇ 「を」に該当する場合は、再診料を算定する。

◇ 「を」に該当する場合は、再診料を算定する。

◇ 「を」に該当する場合は、再診料を算定する。

◇ 「を」に該当する場合は、再診料を算定する。

◇ 「を」に該当する場合は、再診料を算定する。

◇ 「を」に該当する場合は、再診料を算定する。

◇ 「を」に該当する場合は、再診料を算定する。

◇ 「を」に該当する場合は、再診料を算定する。

◇ 「を」に該当する場合は、再診料を算定する。

◇ 「を」に該当する場合は、再診料を算定する。

◇ 「を」に該当する場合は、再診料を算定する。

◇ 「を」に該当する場合は、再診料を算定する。

344 第12部 歯冠修復及び欠損補綴

M018 有床義歯

1 局部義歯（1床につき）

イ 1歯から4歯まで 588点

ロ 5歯から8歯まで 724点

ハ 9歯から11歯まで 962点

ニ 12歯から14歯まで 1,391点

ホ 2 総義歯（1顎につき） 2,172点

6 6 ⑥⑦及び⑧⑨のような分前延長ブリッジは原則として認められないが、

前歯は隣接する第二小臼歯が明瞭ブリッジの支台歯となっているか又は

同様に天然歯がアンチプレッシャーされている症例、後者は隣接する第二小臼歯に

合金又は白金合金の全部金属冠が装着されている症例であつて、隣接歯を

支台歯として使用する場合は、隣接歯をブリッジの支台歯として使用するものと見做す

こととする。【編注】歯冠修復部療科）に関する事務連絡を参照する。

1 局部義歯（1床につき）

(1) 1歯から4歯まで 2,656点

(2) 5歯から8歯まで 3,264点

(3) 9歯から11歯まで 3,872点

(4) 12歯から14歯まで 4,480点

2 総義歯（1顎につき） 7,056点

(令 2. 3. 5 保険医005第0号)

(新設) (有床義歯/人工歯料)

⑬ 新たに有床義歯を製作する場合、原則として前回は有床義歯を製作した際の

印象採得を算定した日から起算して6か月を経過した以降に、新たに製作

する有床義歯の印象採得を算定するものとする。ただし、次に掲げる場合であつ

て、新たに有床義歯を製作する場合、その旨は以下のとおりである。

イ 他の保険医療機関において、6月以内に有床義歯を製作していないこと

を患者に確認した場合

ロ 道遠地への転居等、通院が不能になった場合

ハ 患者の都合により、通院が不能になった場合

ニ 患者の都合により、通院が不能になった場合

ホ 患者の都合により、通院が不能になった場合

ヘ 患者の都合により、通院が不能になった場合

ト 患者の都合により、通院が不能になった場合

チ 患者の都合により、通院が不能になった場合

リ 患者の都合により、通院が不能になった場合

ル 患者の都合により、通院が不能になった場合

レ 患者の都合により、通院が不能になった場合

ロ 患者の都合により、通院が不能になった場合

ハ 患者の都合により、通院が不能になった場合

ニ 患者の都合により、通院が不能になった場合

ホ 患者の都合により、通院が不能になった場合

ヘ 患者の都合により、通院が不能になった場合

ト 患者の都合により、通院が不能になった場合

チ 患者の都合により、通院が不能になった場合

リ 患者の都合により、通院が不能になった場合

ル 患者の都合により、通院が不能になった場合

医科点数表告示及びその解釈通知を掲載する場合は、【編注】あるいは【医科】と明示して掲載。また、【 】内に歯科点数表の参照部分を記載

参照箇所の案内など編集上挿入したものは、右欄項目の頭に○印を付して掲載

出典が分かるよう、発簡番号を併記。点数表にかかる留意事項通知については○の記号により表示

疑義解釈資料については、右欄の項目の頭に■印を付した上で、書体を変えて掲載（施設基準やベースアップ評価料等に関連する事務連絡については、「歯科診療報酬等の疑義解釈資料」として歯科診療報酬点数表の後ろにまとめて別掲）

調剤報酬点数表の解釈

令和6年6月版

令和6年6月発行

定価 本体 4,500円+税(税込 4,950円) A4判 1,040頁

ISBN978-4-7894-1708-2 C3047 ¥4500E

商品 No.110317

調剤報酬点数表の解釈

薬剤使用に関する点数表の解釈(医科・歯科)

6.6訂版

社会保険研究所

保険調剤のすべてをこの1冊に網羅

- 調剤報酬の算定・請求に必要な情報を、**実務上活用しやすいよう編集**し、法令上の根拠とともに明示しました。
- 調剤報酬点数表のほか、関連するQ&Aやレセプト記載要領も掲載、**調剤薬局のニーズに対応**しています。
- 医療機関の薬剤部でも有効にご活用いただけるよう、「薬剤使用に関する保険診療上の取扱い通知」や「点数表の解釈」(医科・歯科)の薬剤関連部分も掲載しました。
- 日々改版から判型を**A4にリニューアル**。さらに見やすく、使いやすくなりました。
- 審査支払機関にも長年愛用されてきた、調剤報酬算定業務のための信頼性を誇る1冊です。

本書の構成	
調剤報酬点数表編	通則/第1節 調剤技術料/第2節 薬学管理料/第3節 薬剤料/第4節 特定保険医療材料料/第5節 経過措置
疑義解釈編	調剤報酬点数表の取扱い/薬剤使用に関する保険診療上の取扱い
薬剤使用に関する点数表の解釈編	医科点数表(抄)/歯科点数表(抄)
関係法規・通知編	1. 療養担当規則/2. 使用医薬品・保険外併用療養費等/3. 施設基準/4. 記載要領等/5. 処方箋・調剤録等/6. 薬局機能等/7. 麻薬等の取扱い/8. 介護保険との調整
索引	すべてを網羅した豊富な50音索引

22 第1節 調剤技術料	
第1節 調剤技術料	
区分	
00 調剤基本料(処方箋の受付1回につき)	
1 調剤基本料1	45点
2 調剤基本料2	29点
3 調剤基本料3	
イ	24点
ロ	35点
ハ	35点
4 特別調剤基本料A	5点
	(医付印数等)
	(1) 調剤基本料は、患者等が提出する処方箋の枚数に関係なく処方箋受付1回につき算定する。なお、分割調剤を行う場合は、「注9」[39頁]から「注11」により算定し、リフィル処方箋による調剤を行う場合は、「リフィル処方箋による調剤」[41頁]により算定する。
	(2) 同一患者から同一日に複数の処方箋(リフィル処方箋を含む)を受け付けた場合、同一保険医療機関の同一医師によって交付された処方箋又は同一の保険医療機関で一の診療行為に基づいて交付された処方箋については一括して受付1回と数える。 ただし、同一の保険医療機関から交付された場合であっても、借料の処方箋については借料以外の処方箋と借料の処方箋をそれぞれとして算定できる。
	(3) 複数の保険医療機関が交付した同一患者の処方箋を同時にまとめて受け付けた場合においては、受付回数はそれぞれ数え2回以上とする。また、この場合において、当該受付のうち、1回目には調剤基本料の所定点数を算定し、2回目以降は「注3」により調剤基本料の所定点数を100分の80とし、小数点以下第一位を四捨五入した点数を算定する。なお、当該注3の規定は、注9から注11までの分割調剤に係る処方箋には適用しない。
	(調剤基本料の算定手続) ○ 次に掲げる調剤基本料に規定する加算及び減算について、これらのうち複数の該当する場合は、算定所定点数に「注3」(100分の80)及び「注4」(100分の50)のうち該当するものを乗じ、小数点以下第一位を四捨五入する。次に「注5」(地域支援体制加算)、「注6」(連携強化加算)、「注7」(後発医薬品調剤体制加算)、「注8」(後発医薬品減算)及び「注12」(在宅薬学総合体制加算)のうち該当するもの(特別調剤基本料Aを算定する保険薬局においては、「注5」、「注7」及び「注12」の所定点数に100分の10を乗じ、それぞれ小数点以下第一位を四捨五入する。)の加算等を行う。ただし、当該点数が3点未満なる場合は、3点を算定する。
	(調剤基本料1に関する施設基準) 調剤基本料2、調剤基本料3及び特別調剤基本料Aのいずれにも該当しない保険薬局であって、調剤基本料に係る届出を行う保険薬局である。なお、調剤基本料の「注1」のただし書の施設基準に該当する保険薬局(医師を有していないが、医師業務のない地域に所在する保険薬局)は、調剤基本料1、調剤基本料2及び特別調剤基本料Aの基準にかかわらず算定される。
	注1 別に厚生労働大臣が定める施設基準に適合しているものとして処方箋生担部長等届け出た保険薬局において調剤した場合には、処方箋の受付1回につき、当該基準に係る区分に応じ、それぞれ所定点数を算定する。ただし、前

点数表は、告示を左欄に、対応する通知や解説などを右欄に掲載

第2節 薬学管理料	
1 調剤管理料	
(調1) 調剤管理料における「内服薬」に、液剤及び膏薬は含まれないが、	
(節) そのとおり。	
(令 4. 3.31 医療従事者連絡別添6 [調劑]附15)	
(調2) 内服薬(内服用液剤、液剤、膏薬及び点眼薬であるものを除く。)と外用薬が同時に処方された場合は、調剤管理料1及び調剤管理料2を同時算定可能か。	
(節) 不可。内服薬(内服用液剤、液剤、膏薬及び点眼薬を除く。)以外のものが処方された場合、調剤管理料2を算定する。	
(令 4. 3.31 医療従事者連絡別添6 [調劑]附16)	
(重複投薬・相互作用等防止)	
(調1) 服用中の他の医療機関による服用中のOTC、あるいはお薬手帳との重複投薬・相互作用が認められる場合も算定可能か。	
(節) 患者が持参したお薬手帳や投薬履歴の記載がないこと、あるいは医師等による確認している医療機関等に照会し、確認が認められる場合は、算定可能である。	
(平14. 4.11 医療従事者連絡別添6 [調劑]附19)	
(平14. 3.30 医療従事者連絡別添1第2節3調3)	
(調2) 重複投薬・相互作用等防止加算及び在宅患者重複投薬・相互作用等防止管理料の算定対象の範囲について、「そのほか薬学的観点から必要と認めらるる事項」とあるが、具体的にどのような内容が該当するものか。	
(節) 薬剤師が薬学的観点から必要と認め、処方医に疑義照会した上で処方医が変更された場合は算定可能である。具体的に、アレルギー歴や副作用歴などの情報に基づき処方変更となった場合、薬学的観点から薬剤師の追加の投薬と期間の延長が行われた場合は対象となるが、保険薬局に情報がない処方医に疑義照会して他の医薬品に変更した場合などは算定はされない。	
(平28. 3.31 医療従事者連絡 [調劑]附30)	
(調3) これまでの「重複投薬・相互作用防止加算」では、同一医療機関の同一診療科の処方箋について処方変更があったとしても算定できないとされていたが、平成28年4月1日施行で改正された「重複投薬・相互作用等防止管理料」(重複投薬・相互作用等防止管理料)において、同一患者の処方箋について処方変更があったとしても算定可能とされていることとなる。	
(令 4. 3.31 医療従事者連絡別添6 [調劑]附21)	
(調4) 処方内容の変更により内服薬の機能が変わった場合とは、処方されていた内服薬について、異なる薬効成分の有効成分を含む内服薬に変更された場合を指すのか。	
(節) そのとおり。	
(令 4. 3.31 医療従事者連絡別添6 [調劑]附20)	
(調5) 調剤管理料の施設基準における「過去一年間に調剤管理料を支払った回数」は、「1回以上算定した回数」を指すものとしてよい。例えば、令和4年4月20日(服用薬調剤管理料を支払った回数)に算定した回数と令和4年4月21日から令和5年4月末日までの間、調剤管理料の施設基準を算定することとなる。	
(令 4. 3.31 医療従事者連絡別添6 [調劑]附21)	
(調6) 調剤管理料の注6に規定する医療機関(注3)とは、薬剤師が調剤業務を行う施設を指すのか。	
(節) 薬剤師が調剤業務を行う施設を指す。	
(令 4. 3.31 医療従事者連絡別添6 [調劑]附22)	
(調7) 調剤管理料の注6に規定する医療機関(注3)とは、薬剤師が調剤業務を行う施設を指すのか。	
(節) 薬剤師が調剤業務を行う施設を指す。	
(令 4. 3.31 医療従事者連絡別添6 [調劑]附22)	

点数表の内容をQ&A形式で補足

DPC 電子点数表

診断群分類点数表のてびき

令和 6 年 6 月版

令和 6 年 6 月発刊

定価 本体 7,200 円+税 (税込 7,920 円)

A4判 944頁

ISBN978-4-7894-1177-6 C3047 ¥7200E

商品 No.110841



必要な情報を体系的に網羅したDPC点数表書籍の定本 実務での使用を考慮し編集した独自資料を掲載

- 本書は、DPC/PDPS（診断群分類に基づく1日あたり定額報酬算定制度）に関して、必要な解説や告示・通知、全診断群分類定義付ツリー図・Q&A等の資料を体系的に網羅した**DPC点数表書籍の定本**です。
- DPC対象病院のみならず、DPC準備病院や今後DPC/PDPSを導入したいと考えている医療機関にも必携の書です。
- 資料編の「**全診断群分類定義付ツリー図**」は、見開きでツリー図、告示点数、定義がすべてわかるように編集された独自資料。ツリー図、定義テーブルからの確かな診断群分類を決定し、入院期間別の点数を一緒に確認できます。
- 適切なDPCコーディングを行うために作成された「DPC/PDPS傷病名コーディングテキスト」を全文掲載しています。
- 巻末には、「最も医療資源を投入した傷病名 50音索引」及び「ICDコード索引」を付し、傷病名やICDコードから診断群分類の検索が可能です。
- DPC/PDPS全般について、理解をより深めたい方は「**DPCの基礎知識**」を併せてご活用ください。

DPCの基礎知識

令和 6 年 6 月版

令和 6 年 6 月発刊

定価 本体 1,800 円+税 (税込 1,980 円)

B5判 2色 168頁

ISBN978-4-7894-1588-0 C3047 ¥1800E

商品 No.110813



院内研修時に最適なDPC初心者向け入門書 DPCに関する基礎知識は、この1冊で完璧

- 本書は、DPC/PDPS（診断群分類にもとづく1日あたり定額報酬算定制度）を理解するための入門書として企画された、「見やすさ」「わかりやすさ」を追求した解説書です。
- 図表を駆使してビジュアルにまとめ、初心者にも理解しやすい構成としていますので、院内研修や専門学校等でのご活用にも最適です。
- テーマごとにQ&Aを掲載しており、医療機関や審査支払機関での実務にも使用できる内容となっています。

医科診療報酬点数表

令和6年6月版

令和6年4月発刊

定価 本体 3,000 円+税 (税込 3,300 円)

B5判 本文2色 1,120頁

ISBN978-4-7894-1062-5 C3047 ¥3000E

商品 No.100022



本文2色による構成，改定による変更箇所には下線を表示 独自の編集によるフルカラーの早見表や別紙様式も掲載

- 本文2色，変更箇所への下線表示等の工夫により理解しやすく，初めて点数表を使う方やまだ点数表を使い慣れていない方にもおすすめの『医科点数表 実務書』の決定版です。
- 左欄に点数表，右欄には算定上の留意事項等を掲載するといった，長年親しまれてきた伝統的な構成に加えて，注に規定する加算の名称や，算定単位・回数などの書体を強調し，さらにわかりやすく工夫してあります。
- 巻頭にはオリジナル編集によるフルカラーのわかりやすい早見表，区分番号レベルまで収載した詳細目次，巻末には区分番号・掲載ページを素早く検索できる50音索引を掲載しています。

歯科診療報酬点数表

令和6年6月版

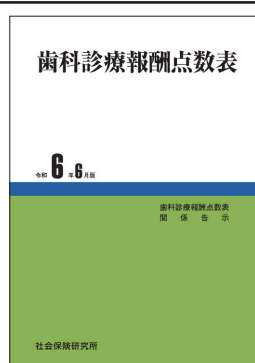
令和6年4月発刊

定価 本体 2,200 円+税 (税込 2,420 円)

B5判 360頁

ISBN978-4-7894-1044-1 C3047 ¥2200E

商品 No.100078



歯科診療報酬に的をしぼって収録したライトな1冊 窓口での算定に必要な情報を網羅した実践的な内容 歯科固有の施設基準について通知も抄録

- 左欄には点数表を，右欄には項目ごとに算定上の要点・留意事項を掲載しています。視覚的に捉えやすい構成で，算定に必要な情報はひと目で確認できます。
- 歯科固有の施設基準については，通知も抄録しています。
- 巻頭に区分番号レベルまで収載した詳細目次を掲載して利便性の向上を図るとともに，点数表部分右欄の区分番号，見出しや加算対象の記載等をゴシック体にするなど，メリハリのある表記を目指して編集しています。
- 他にも巻末に点数表の項目から区分番号を検索できる「50音索引」を収載しており，初めて算定にかかわる方にもわかりやすく，入門書としても最適の1冊です。
- 「使用歯科材料」等は定期的に見直しが行われますが，ウェブサイト上に追補を掲載(無料)して最新の情報をお届けします。

検査／病理診断／画像診断

検査と適応疾患 レセ電コード付

令和6年6月版

令和6年4月発行

櫻林 郁之介 (自治医科大学名誉教授) 監修

定価 本体 3,300円+税 (税込 3,630円) A5判 2色 600頁

ISBN978-4-7894-2842-2 C3047 ¥3300E

商品 No.140090



レセプト電算処理に対応！

医療保険の視点から見た検査のハンドブック。この1冊ですべてを網羅！

- 医科診療報酬点数表「検査」、「病理診断」、「画像診断」の部の項目に対し、レセ電コードごとに対象となる主な適応疾患、臨床的意義、保険請求上の留意点（厚生労働省発出の告示・通知・記載要領・事務連絡等の算定ルール）および関連検査を、点数表の区分番号順に配列したコンパクトな実務書です。
- レセ電コードおよびレセ電検査名を併記しました。
- 請求および審査上重要となる「主な適応疾患」、「臨床的意義」、「関連検査」は専門医による監修を受けて、エビデンスに基づいた情報を収録しています。

※本書の内容は、CSVファイル形式のデータベースでも販売しています（30頁参照）。

本書の構成

- 検体検査／生体検査 ● 病理診断 ● 画像診断 ● 疾患別検査一覧 (索引付) ● 付録／索引 (検査項目名)

主な適応疾患、臨床的意義、保険請求上の留意点（保険メモ）、関連検査をまとめて表示

疾患別に検査をまとめた一覧を掲載
検査名の後に本書のページを掲載

「JCCLS (日本臨床検査標準協議会)の共用基準範囲」を収録

疾患別検査一覧

「特定保険医療材料」解説

特材算定ハンドブック

レセ電コード付

令和6年6月版

令和6年4月発刊

川村 雅文 監修 医療材料実務研究会

定価 本体 5,200 円+税 (税込 5,720 円) A5判 4色 504頁

ISBN978-4-7894-0552-2 C3047 ¥5200E

商品 No.150157

特材算定ハンドブック

レセ電コード付

令和6年6月版

監修 川村 雅文
発行 医療材料実務研究会

社会保険研究所

特定保険医療材料を簡明に解説

診療報酬算定ルール・主な適応等を収録したコンパクトな1冊！

- 特定保険医療材料について、分野または機能区分ごとに、厚生労働省発出の告示・通知等の算定ルール等の情報がまとまっていて、ひと目でわかります。
- 対象は医科診療報酬点数表の「在宅医療」, 「医科(フィルムは除く)」。
- レセ電コードを併記しました。
- 材料の解説および主な写真等を収録しています。
- 請求および審査上重要となる「適応疾患」, 「関連手技」, 「材料の解説」は専門医による監修を受けて、エビデンスに基づいた情報を収録しています。

※本書の内容は、CSVファイル形式のデータベースでも販売しています (30頁参照)。

本書の構成

- 医学管理等・検査・画像診断・投薬・注射・処置・手術・麻酔・放射線治療用特定保険医療材料
- 在宅医療用特定保険医療材料
- 付録：薬事承認・認証の類別・一般的名称/分野名索引/略称索引/レセ電コード索引

023 涙液・涙道シリコンチューブ

● 一般名・目的
● 一般的名称が涙液・涙道シリコンチューブ、ペパバン使用涙液・涙道シリコンチューブ、ペパバン使用涙液・涙道シリコンチューブまたは鼻涙管形成術に使用した場合は算定できない。

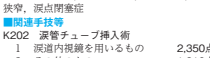
● 機能区分 4区分
(1) 排液用
(2) 涙管外用
(3) 涙管・鼻腔カニューレ・I
(4) 涙管・鼻腔カニューレ・II

● 保険メモ
(1) 涙液・涙道シリコンチューブは、24時間以上体内留置した場合に算定できる。
(2) プーチ付チューブは、涙管鼻腔吻合術又は涙小管形成術に使用した場合は算定できない。

● 主な適応
● 関連手技等

K202 涙管チューブ挿入術	2,350点
2. その他のもの	1,810点
K204 涙管鼻腔吻合術	23,490点
K206 涙小管形成手術	16,730点

● 解説
涙道閉塞の原因には、鼻涙管の狭窄、閉塞や慢性炎症のう実がある。涙道の通過障害に対しシリ



(LACRIFAST：カナメメディックス：涙道チューブ)

● 解説
涙道閉塞の原因には、鼻涙管の狭窄、閉塞や慢性炎症のう実がある。涙道の通過障害に対しシリ

当該材料の算定要件や主な適応を確認できます

024 脳・脊髄腔用カニューレ

● 一般名・目的
● 一般的名称が脳液、頭蓋内圧亢進、脳血管腫等の改善を目的に、脳又は脊髄腔に留置し、脳脊髄液を排液するために使用するチューブである。● 一般的名称は付録参照。

● 機能区分 4区分
(1) 排液用
(2) 脳・脊髄カニューレ・I
(3) 脳・脊髄カニューレ・II
(4) 脳・脊髄カニューレ・III

● 保険メモ
(1) 脳・脊髄腔用カニューレは、24時間以上体内留置した場合に算定できる。

● 主な適応
● 関連手技等

(1) 排液用	2,810点
(2) 脳・脊髄カニューレ・I	7,331,400点
(3) 脳・脊髄カニューレ・II	6,130点
(4) 脳・脊髄カニューレ・III	7,331,500点
(2) 脳圧測定用	74,900点
(3) 脳・脊髄カニューレ・IV	7,331,700点

● 解説
脳液は頭蓋内圧亢進症を呈する種々の疾患

● 解説
脳液は頭蓋内圧亢進症を呈する種々の疾患

● 解説
脳液は頭蓋内圧亢進症を呈する種々の疾患

● 解説
脳液は頭蓋内圧亢進症を呈する種々の疾患

● 解説
脳液は頭蓋内圧亢進症を呈する種々の疾患

● 解説
脳液は頭蓋内圧亢進症を呈する種々の疾患

● 解説
脳液は頭蓋内圧亢進症を呈する種々の疾患

● 解説
脳液は頭蓋内圧亢進症を呈する種々の疾患

レセプトを作成する事務職員の方にもイメージがわくよう、解説と主な写真を収録しています

1 持続的吸引を行うもの 50点
2 その他のもの 25点
注 3歳未満の乳幼児の場合は、乳幼児加算として、110点を加算する。

● 留意事項 (1) 部位数、交換の有無にかかわらず、1日につき、所定点数のみより算定する。(2) ドレナージの部位の消毒等の処置料は所定点数に含まれ、[J000] 創傷処置は別に算定できない。ただし、ドレナージ除去後に除去部位の処置が必要な場合は、[J000] 創傷処置の「1」により手術後の患者に対するものとして算定する。(3) 「1」と「2」は同日一并して算定できない。(4) PTCDチューブの単なる交換については、「2」により算定する。

K145 穿頭脳室ドレナージ術 2,330点
● 留意事項 (1) 穿頭術の手術料は所定点数に含まれ、別に算定できない。(2) 当該手術は、初回実施に限り算定し、2回目以降の処置に係るドレナージについては、[J002] ドレナージ法 (ドレナージ) により算定する。

K147 穿頭術 (トレバチチチ) 1,840点
● 留意事項 (1) 穿頭術又は開頭術を行い、脳室穿刺を行った場合の手術料は当該手術の所定点数に含まれ別に算定できない。(2) 穿頭術における穿頭とは穿頭器を用いて穿孔することのみをいう。(3) 穿頭による慢性硬膜下血腫洗浄・除去術は、[K164-2] 慢性硬膜下血腫洗浄・除去術により算定する。

K149 減圧開頭術
1 キアリ奇形、脊髄空洞症の場合 29,280点
2 その他の場合 26,470点

K149-2 後頭蓋減圧術 31,000点
● 留意事項 キアリ奇形を伴う脊髄空洞症に対して行った場合に算定する。

K150 脳腫瘍摘出術 21,470点

K164-2 慢性硬膜下血腫穿孔洗浄術

10,900点

● 留意事項 (1) 部位数、交換の有無にかかわらず、1日につき、所定点数のみより算定する。(2) ドレナージの部位の消毒等の処置料は所定点数に含まれ、[J000] 創傷処置は別に算定できない。ただし、ドレナージ除去後に除去部位の処置が必要な場合は、[J000] 創傷処置の「1」により手術後の患者に対するものとして算定する。(3) 「1」と「2」は同日一并して算定できない。(4) PTCDチューブの単なる交換については、「2」により算定する。

K145 穿頭脳室ドレナージ術 2,330点
● 留意事項 (1) 穿頭術の手術料は所定点数に含まれ、別に算定できない。(2) 当該手術は、初回実施に限り算定し、2回目以降の処置に係るドレナージについては、[J002] ドレナージ法 (ドレナージ) により算定する。

K147 穿頭術 (トレバチチチ) 1,840点
● 留意事項 (1) 穿頭術又は開頭術を行い、脳室穿刺を行った場合の手術料は当該手術の所定点数に含まれ別に算定できない。(2) 穿頭術における穿頭とは穿頭器を用いて穿孔することのみをいう。(3) 穿頭による慢性硬膜下血腫洗浄・除去術は、[K164-2] 慢性硬膜下血腫洗浄・除去術により算定する。

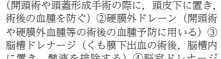
K149 減圧開頭術
1 キアリ奇形、脊髄空洞症の場合 29,280点
2 その他の場合 26,470点

K149-2 後頭蓋減圧術 31,000点
● 留意事項 キアリ奇形を伴う脊髄空洞症に対して行った場合に算定する。

K150 脳腫瘍摘出術 21,470点



(シラスコ) 慢性硬膜下血腫穿孔洗浄術用器具：カナメメディックス：脳・脊髄カニューレ・I



(シラスコ) 慢性硬膜下血腫穿孔洗浄術用器具：カナメメディックス：脳・脊髄カニューレ・I

● 解説
脳神経外科のドレナージには①頭皮下ドレナージ (閉頭術や頭蓋内手術の際に、頭皮下に置き、術後の血腫を防ぐ) ②硬膜外ドレナージ (閉頭術や硬膜外血腫等の術後の血腫予防に用いる) ③脳室ドレナージ (くも膜下出血の術後、脳室内に置き、髄液を排除する) ④脳室ドレナージ (急性の水頭症や脳圧亢進の治療のため、脳室に挿入し、髄液を排除する) 等がある。材質の多くはシリコン等である。

当該の材料に関連する手技等の点数や算定の際の留意事項をひと目でチェックできます

保険診療

処置・手術と適応疾患&特定保険医療材料

レセ電コード付

令和6年6月版

令和6年7月発刊

保険請求実務研究会

定価 本体 5,400円 + 税 (税込 5,940円) A5判 2色 440頁

ISBN978-4-7894-0581-2 C3047 ¥5400E

商品 No.150801



処置・手術における適応疾患と使用する特定保険医療材料の情報を収録 エビデンスに基づいた保険請求に関連する情報をコンパクトにまとめた1冊!

- 医科診療報酬点数表「処置」、「手術」の部の項目に対し、区分番号ごとに「レセ電コード」、「主な適応疾患」、「使用する特定保険医療材料」を収録しました。
● 特定保険医療材料については、使用量（目安）も併記しました。
● 適応疾患および特定保険医療材料は、専門医による監修を受けて、エビデンスに基づいた情報を収録しています。
● 告示・通知内容は、適応疾患、特定保険医療材料に関連するものを抜粋してコンパクトにまとめました。
※本書の内容は、CSVファイル形式のデータベースでも販売しています（30頁参照）。

本書の構成

- I 処置：レセ電コード／レセ電名称／点数／適応疾患／特定保険医療材料および使用量／保険メモ
II 手術：レセ電コード／レセ電名称／点数／適応疾患／特定保険医療材料および使用量／保険メモ
資料編：処置・手術通則，特材別表Ⅱ一覧，特材留意事項／索引

Main content area showing a sample page from the book. It includes a table of codes for 'I 処置' (General Treatment) and '頭蓋、脳' (Cranium and Brain). A callout box highlights that codes are recorded by division number, and another callout notes that the book includes main applicable diseases and insurance material codes for each procedure. The table lists various medical procedures with their corresponding codes and points.

新明細書の記載要領 (医科・歯科・調剤/DPC)

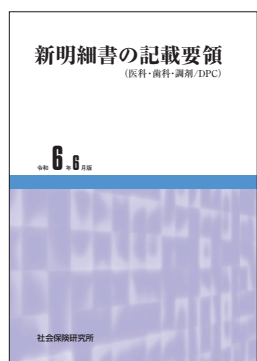
令和6年6月版

令和6年5月発刊

定価 本体 3,400 円+税 (税込 3,740 円) B5判 2色 608頁

ISBN978-4-7894-1398-5 C3047 ¥3400E

商品 No.130323



レセプトの書き方のすべてを網羅した1冊 参考資料等の掲載内容を見直し、より現場で役立つ書籍に！

- 診療報酬請求書・明細書 (レセプト) の記載要領全文とレセプト等の様式例を収載。医療事務担当者をはじめとする医療関係者の方やレセプト提出に必要なシステム構築に携わる方に、正確な情報を2色のメリハリあるデザインでお届けします。
- レセプト「摘要」欄への記載事項等や対応するレセプト電算処理システム用コードを示した「診療報酬明細書の「摘要」欄への記載事項等一覧」(記載要領通知の別表I) 等もすべて掲載。正しい請求に必須の情報です。
- 「薬剤使用に関する明細書のその他の記載について」は、通知で示されている医薬品の留意事項のうち、レセプト摘要欄への記載が求められているものを50音順で掲載。掲載している医薬品の一覧も収載し、医薬品名からの検索が容易です。
- 今版では、新たに「オンライン資格確認」関連等の資料を追加するとともに、参考資料等の掲載内容の見直しを行います。

本書の構成

- 1 請求書・明細書等の記載要領(医科・歯科・調剤)(2色) / 2 DPCの記載要領(2色) / 3 診療報酬明細書添付資料(2色) / 4 オンライン資格確認関連(1色) / 5 参考資料(1色)

保険医療機関のための

診療報酬とカルテ記載

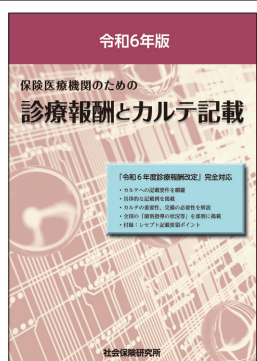
令和6年版

令和6年10月発刊

定価 本体 4,300 円+税 (税込 4,730 円) B5判 2色 432頁

ISBN978-4-7894-0634-5 C3047 ¥4300E

商品 No.160604



診療報酬請求にカルテへの記載が求められている項目をすべて収載 チェックリストと具体的なカルテ例でわかりやすく解説

- 診療報酬を請求するためには、カルテに記載しなければならない、または完備しなければならないものがあります。これらは、点数表留意事項通知や施設基準通知、掲示事項通知などに規定されています。
- 本書は、算定するためには「診療録(等)に記載(又は添付)しなければならない」と規定されている内容を抜粋し、チェックリスト、カルテ例などの付加情報を加えて編集しました。
- 点数表の項目順に、項目の解説、規定、チェックリストとカルテの記載例を掲載しています。
- 新しく追加・改定された項目がわかるようにマーク **新改** で表示しています。

本書の構成

- 第1章 適切なカルテの重要性 / 第2章 保険医療機関の基本的事項 / 第3章 診療報酬とカルテ記載 / 付録

診療報酬算定のための

施設基準等の事務手引

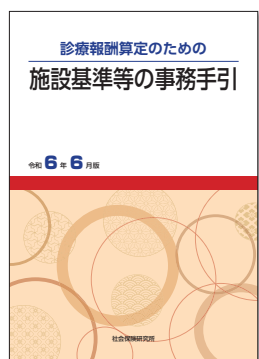
令和6年6月版

令和6年7月発刊

定価 本体 5,700 円+税 (税込 6,270 円) B5判 1,728頁

ISBN978-4-7894-0332-0 C3047 ¥5700E

商品 No.130516



人員や設備・施設などの基準を整理しわかりやすく収載 施設基準を網羅、最適な算定をサポート

- 診療報酬には、一定の基準（施設基準）を満たし、届け出ることによって、はじめて点数が算定できる項目があります。本書は、この**施設基準の全内容**（医科・歯科・調剤の施設基準）を収載しました。
- 基本診療料、特掲診療料それぞれの施設基準を**項目別に収載**。関係する告示・通知・届出様式を整理して、わかりやすくまとめました。
- 取扱いがかわった箇所がわかりやすいように施設基準の実質的な追加・変更点を下線で明示しています。新しい施設基準は、わかりやすく \textcircled{N} 印をつけて明確にしました。
- **医科**のみならず、**歯科**と**調剤**に定められた施設基準についても収載。これ1冊で施設基準がすべてわかります。
- 自院の**最適な診療報酬算定**のための施設基準を知るために、ご活用ください。

本書の構成

基本診療料の施設基準等と診療報酬	通則事項 初・再診料 入院料等の通則 入院基本料 入院基本料等加算 特定入院料 短期滞在手術等基本料 歯科関連の基本診療料	<ul style="list-style-type: none"> ● 施設基準が設定されている項目ごとに、その要点と令和6年改定での変更点を解説するとともに、該当する <ol style="list-style-type: none"> ①施設基準関係の告示・通知・届出様式 ②直近の疑義解釈資料 ③診療報酬関係の告示・通知 ④その他の関係告示・通知・事務連絡 をまとめています。
特掲診療料の施設基準等と診療報酬	通則事項 医学管理等 在宅医療 検査 画像診断 投薬 注射 リハビリテーション 精神科専門療法 処置 手術 麻酔 放射線治療 病理診断 歯科 看護職員処遇改善、ベースアップ 調剤	<ul style="list-style-type: none"> ● 新設された施設基準には、項目ごとの見出しに\textcircled{N}と記しています。令和6年改定で実質的な追加・変更があった部分には下線をつけて明示しています。
索引		<ul style="list-style-type: none"> ● 50音索引にくわえ、どこに様式があるか探しやすいよう様式一覧も掲載しています。

看護関連施設基準・食事療養等の実際

看護関連施設基準の実際
食事療養等

定価 6,100円

令和6年10月版

令和6年10月発行

定価 本体 5,000円+税(税込 5,500円)

B5判 1,504頁

ISBN978-4-7894-1728-0 C3047 ¥5000E

商品 No.140218

社会保険研究所

看護サービスにおける診療報酬での適切な評価・取扱いの情報を集成

- 医療機関の経営管理者・看護師等専門職を対象に、保険医療における看護サービスの考え方と運用を詳しく解説しています。
- 入院サービス提供の基本となる看護サービスに関連する診療報酬の施設基準と食事の提供に関する情報を集成しています。届出から点数算定までを一連の流れで構成した、実務重視の編集です。
- 看護サービスや食事・栄養関連の診療報酬について歴史的経緯をふまえ、図表を用いわかりやすく解説している「総説」を掲載。「総説」を読み、さらに知りたい法令・通知等を読めるように編集しています。

本書の構成

<p>総説</p>	<p>診療報酬における入院医療と看護技術の評価 診療報酬における食事及び栄養関連の評価 診療報酬請求に係る留意点 令和6年度改定に係る経過措置 令和6年度改定における賃上げ・基本料等の引上げ</p>	<p>●診療報酬上、看護サービスがどのような観点から評価されているかを解説しています。また、昭和33年(1958年)の「基準看護」設定以来の歴史の変遷を紹介したうえで、近年の改定についてはその趣旨も含めて詳述しています。</p>
<p>看護関連施設基準等と診療報酬</p>	<p>基本診療料(入院・看護関連) 特掲診療料(看護関連)</p>	<p>●各項目のはじめに、成り立ちや改正のポイントなどを記述しています。 ●施設基準告示とその取扱い通知についてまとめています。告示・通知をあわせて読むことができるので、求められている基準がわかりやすくなっています。</p>
<p>入院時食事療養及び入院時生活療養 栄養関連診療報酬</p>		<p>●算定のために必要な情報をまとめています。告示のほか、項目ごとに通知の記述について解説を加えているので、より理解が深まります。 ●栄養関連診療報酬では、諸規定について図とあわせて算定要件等をわかりやすく解説しています。</p>

看護関連施設基準等と診療報酬

5-36 A231-4 摂食障害入院医療管理加算

項目の要点を解説

摂食障害入院医療管理加算は、平成22年改定で新設された加算で、治療抵抗性を示すことのできる摂食障害について必要な評価を行うものである。重症の摂食障害による著しい体重減少が認められ、BMI (Body Mass Index) が15未満の患者を対象とし、摂食障害の専門的治療を行う医師、臨床心理技術者等を配置し、摂食障害の治療について一定の実績を有する保険医療機関で算定する。平成30年改定では、医師等の医療従事者の柔軟な働き方に対応する観点から、医師については、週3日以上かつ週24時間以上(令和2年改定で週22時間以上で改正)の勤務を行っている複数の非常勤職員を組み合わせた労働形態でも配置可能とされた(053頁参照)。また、公認心理師に関する国家試験が開始されることを踏まえ、診療報酬上評価できる心理職については経過措置を設けた上で、「公認心理師」に統一された。令和4年改定では、当加算の実績要件における摂食障害の年間新規入院患者数について、10人以上から1人以上に緩和された。

施設基準 第八・二十六の三 摂食障害入院医療管理加算の施設基準等 (P22)

- ① 摂食障害入院医療管理加算の施設基準
摂食障害の治療を行うための必要な体制が整備されていること。
- ② 摂食障害入院医療管理加算の対象患者
重症の摂食障害により著しい体重の減少が認められる患者

取扱い通知 別添3 第17の4 摂食障害入院医療管理加算

- 1 摂食障害入院医療管理加算の施設基準
 - (1) 摂食障害の年間新規入院患者数(入院期間が通算される再入院の場合を除く。)が1人以上であること。
 - (2) 摂食障害の専門的治療の経験を有する常勤の医師、管理栄養士及び公認心理師がそれぞれ1名以上当該保険医療機関に配置されていること。なお、摂食障害の専門的治療の経験を有する非常勤の医師の配置については、週3日以上常勤として勤務しており、かつ、所定労働時間が週22時間以上の勤務を行っている非常勤医師(摂食障害の専門的治療の経験を有する医師に限る。)を2名以上組み合わせることにより、常勤医師の勤務時間等と同じ時間帯にこれらの非常勤医師が配置されている場合は、当該基準を満たしていることとみなすことができる。
 - (3) 精神療法を行うために必要な面接室を有していること。
- 2 届出に関する事項
摂食障害入院医療管理加算の施設基準に係る届出は、別添7の様式32の4を用いること。

施設基準上の規定を、告示・取扱い通知まとめて掲載

5-36 : A231-4 摂食障害入院医療管理加算

<p>5-36-1 施設基準</p> <p>1. 施設基準項目 施設基準で規定している入院医療管理加算 施設基準項目について診療報酬加算 施設基準項目について診療報酬加算 施設基準項目について診療報酬加算 施設基準項目について診療報酬加算</p>	
<p>2. 算定対象となる患者 BMI (Body Mass Index) が15未満の患者</p>	<p>3. 算定要件 摂食障害の専門的治療を行う医師、臨床心理技術者等を配置し、摂食障害の治療について一定の実績を有する</p>

届出様式を掲載

疑義解釈資料 (事務連絡)

令和4年改定
その1 (令和4年3月21日・事務連絡(別添1・医師))
問3 区分番号「A231-4」摂食障害入院医療管理加算の施設基準における「摂食障害の年間新規入院患者数」に
答 そのとおり。
注 1 「BMI (Body Mass Index) が15未満の患者」である必要があるが、BMI (Body Mass Index) が15未満であるものに答 否とのとおり。

診療報酬 (点数表と留意事項通知)

A231-4 摂食障害入院医療管理加算 (1日につき)
1 30日以内 200点
2 31日以上60日以内 100点
注 別に厚生労働省が定める施設基準に適合しているものとして地方厚生局長等に届け出た保険医療機関に入院している患者(第1部の入院患者(特別入院患者等を除く。))又は第3部の特定入院料のうち、摂食障害入院医療管理加算を算定できるものを算定している患者に限る。)であって別に厚生労働省が定める施設基準に適合している患者に対して必要な治療を行った場合に、入院した日から起算して60日を限度として、当該患者の入院期間に応じ、それぞれ所定点数に算定する。
○ 摂食障害入院医療管理加算について
① 摂食障害入院医療管理加算は、摂食障害の患者に対して、医師、看護師、精神保健福祉士、公認心理師及び管理栄養士等による集中的かつ多面的な治療が計画的に提供されることを評価したものである。
② 算定対象となる患者は、摂食障害による著しい体重減少が認められる者であって、BMI (Body Mass Index) が15未満であるものを含む。

関連する診療報酬を掲載左欄に告示、右欄に関連する留意事項通知の要旨を配置

医療情報システム入門 2023

2023年版

令和5年2月発刊

一般社団法人 保健医療福祉情報システム工業会 JAHIS 編

定価 本体 3,300 円+税 (税込 3,630 円) B5判 304頁

ISBN978-4-7894-2870-5 C3047 ¥3300E

商品 No.180706



基礎知識から最新動向(医療DX, データヘルス, オンライン資格確認, PHR, HL7FHIR, etc.)まで, 病院の情報システムがこの1冊でしっかりわかる!

- 医療情報システムの**第一線を担うSE執筆陣**が, 最新の現状分析と将来展望を示した入門書です。
- 医療関係の方, 医療分野の教員・学生, システム企業で医療分野に携わる方などに広くご利用いただけます。

本書の構成

第1章 医療をめぐる動向ガイダンス	第7章 検査システム
第2章 医療機関における医療情報システム	第8章 医用画像システム
第3章 電子カルテシステム	第9章 医療情報システムの患者安全に関するリスクマネジメント
第4章 医事会計システム	第10章 プライバシーとセキュリティ
第5章 部門システム	第11章 地域医療システム
第6章 院内物流システム	付録 医療情報システムの標準化について

事例で学ぶ

歯科レセプト 作成と点検

令和6年6月版

令和6年7月発刊

定価 本体 4,400 円+税 (税込 4,840 円) B5判 2色 424頁

ISBN978-4-7894-1819-5 C3047 ¥4400E

商品 No.130758



豊富な事例と図解で, 歯科診療のレセプト作成から縦覧点検までを解説

- **多数の事例**を使用し, 傷病名と診療内容, 算定要件および治療の流れからみた**点検を着眼点**として構成しています。
- 点数表に沿って, **算定の基礎**, **レセプト記載上の留意点**および**レセプト点検のポイント**を解説しています。
- **模擬カルテ**を使用して**治療の流れによるレセプト作成**を解説, **点検用事例**を使用して**縦覧点検**までを解説しています。
- レセプト摘要欄などへの記載事項, **歯科の基礎知識**を掲載しています。

本書の構成

第1編 保険請求事務の基礎知識 / 第2編 点数算定と点数表の解釈 / 第3編 レセプト作成と点検 / 第4編 歯科の基礎知識 / 索引

公費医療・難病医療ガイド

令和5年10月・令和6年4月改正対応版

令和5年8月発刊

定価 本体 4,500 円+税 (税込 4,950 円) B5判 516頁

ISBN978-4-7894-7896-0 C3047 ¥4500E

商品 No.160414



公費医療を保険との関係をふまえ解説。新しい難病医療に完全対応！

- 本書は、**小児を含む難病医療制度**のほか、障害者総合支援法にもとづく**自立支援医療**などについて、基本的な事項や、医療保険・介護保険との関係など、必要な情報を実務的な視点から整理・解説しています。
- 令和5年10月**から、難病法や児童福祉法にもとづく医療費助成について、**助成開始の時期が申請日から重症化診断日へと前倒し**され、患者への適切な医療の充実、**療養生活の支援も強化**されました。
- 対象疾病の拡大（令和3年11月）や、税制改正、民法改正（成人到達年齢の引下げ）等に対応、さらに**令和6年4月**に実施予定の改正項目（**対象疾病のさらなる拡大、「登録者証」の発行開始、データベースに関する規定の整備等**）についても、できるだけ直近の資料を掲載。

本書の構成

I 公費医療と医療保険・介護保険／II 難病対策の医療／III 障害者・障害児の医療／IV その他の主な公費医療／V 難病・自立支援医療の法令・通知／索引

後期高齢者の2割負担と配慮措置のしくみがわかる 医療・介護 高額ガイド

附／オンライン資格確認による限度額情報取得と診療報酬

令和5年4月版

令和5年4月発刊

定価 本体 4,000 円+税 (税込 4,400 円) B5判 2色(資料等1色) 616頁

ISBN978-4-7894-1637-5 C3047 ¥4000E

商品 No.160402



後期高齢者の2割負担と配慮措置に完全対応！！

この1冊で医療・介護の負担軽減制度の全体を理解できます！

- 令和4年10月から、後期高齢者のうち一定以上の所得がある人の窓口負担割合が2割となり、窓口負担額の過度の増加を抑えるため、令和7年9月30日までの間は、高額療養費のしくみを利用した「配慮措置」が講じられています。
- 本書では、医療機関等が現物給付する高額療養費や公費負担医療との関係等について、全体的なしくみと配慮措置も含めたレセプト記載などの実務情報をまとめています。また、高額介護サービス費や合算療養費（サービス費）等についても詳解し、1冊で医療・介護（障害福祉）の負担軽減制度の全体が理解できます。
- 附録にオンライン資格確認による限度額情報取得と診療報酬についての内容も収録。

本書の構成

・医療・介護の高額負担を軽減するしくみとは／■後期高齢者の2割負担と配慮措置（令和4年10月～）／附・オンライン資格確認による限度額情報取得と診療報酬／■平成29年～令和3年の改正事項／I 医療保険の高額療養費／II 介護保険の高額介護サービス費／III 高額医療・高額介護の合算制度／■主な関連通知等／■法令・告示／■資料

介護老人保健施設

他科受診の手引き

令和6年6月版

令和6年7月発刊

公益社団法人 全国老人保健施設協会 編

定価 本体 720 円+税 (税込 792 円) B5判 52頁

本冊子は、取次・書店経由のお取扱いはできません。

商品 No.110461



介護老人保健施設の入所者に対する医療のしくみを明快に解説 医療機関・老健施設双方で知っておきたいポイントを集約

- 保険診療上、介護老人保健施設の入所者については、独自の取扱いが定められています。本書では、入所者が保険医療機関の医療を受ける場合（他科受診）に、施設・医療機関双方にとってポイントとなる事項を盛り込んでいます。
- 他科受診依頼書の見本と記入上の留意点、診療報酬の算定の制約を解説しています。
- さらに本版では令和6年度に実施された医療・介護のダブル改定でポイントとなった、医療と介護の連携強化の内容を、介護老人保健施設の目線に立って解説しています。

中小医療機関のための

BCP 策定マニュアル

第1版

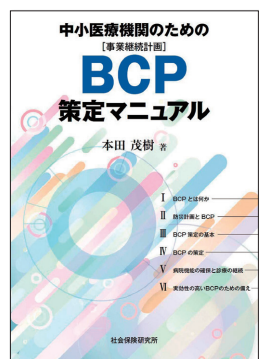
令和2年3月発刊

本田 茂樹 著

定価 本体 2,200 円+税 (税込 2,420 円) B5判 2色 160頁

ISBN978-4-7894-0620-8 C3047 ¥2200E

商品 No.160230



医療機関の機能確保と診療の継続のために——BCP策定の指南書

- BCP（Business Continuity Plan；事業継続計画）とは、自然災害のほか、大事故、感染症のまん延（パンデミック）、テロ等の事件など、突発的な経営環境の変化など不測の事態が発生しても、重要な事業を中断させない、または中断しても可能な限り短い期間で復旧させるための方針、体制、手順等を示した計画のことです。
- 本書は、医療機関のBCP策定の重要性と、基本的な策定の流れを示し、有事における医療機関の機能確保を目指します。
- 万が一への備えではなく、常に起こりうる事態に対応するための、必携の書です。

本書の構成

BCP策定フローチャート	1 被害想定を理解する（世の中はどうか）／ 2 自院の被害を考える／3 重要業務の把握／ 4 代替戦略（欠ける資源をどのように補うか）をBCPに落とし込む
I BCPとは何か	V 病院機能の確保と診療の継続
1 BCP（事業継続計画）とは何か／ 2 医療機関におけるBCPの重要性	1 職員の確保／2 建物の確保／3 設備・医療機器の確保／ 4 ライフラインの確保／5 医薬品の確保／6 情報システムの確保
II 防災計画とBCP	VI 実効性の高いBCPのための備え
1 防災計画とBCPの関係／2 防災計画の基本を押さえる	1 トリアージ／2 受援計画／3 教育および訓練／ 4 情報伝達と外部機関との連携
III BCP策定の基本	【巻末】 参考資料
1 医療機関のBCPを策定する前提／ 2 BCPを策定する目的とその推進体制／3 BCP策定の流れ	
IV BCPの策定	

医療関連図書

医科点数表Q&A集

5.4

医科点数表Q & A集 令和5年4月版

B5判1,112頁/定価: 本体8,000円+税 (税込8,800円) / ISBN978-4-7894-0711-3 C3047 ¥8000E
商品No.160701

◆医科点数表のQ & A集の完全保存版! 令和5年4月5日までのQ & A (医科点数表関連) をすべて収録。廃刊となっていた当社の書籍「医科診療報酬Q & A (平成13年版)」のQ & Aも付録として収録しており、算定や請求に大活躍の1冊です。〔令和5年4月発刊〕

皆保険と医薬品産業の未来に向けて

～薬価制度70年を振り返る

B5判288頁/定価: 本体1,800円+税 (税込1,980円) / ISBN978-4-7894-0490-7 C3036 ¥1800E
薬価政策研究会 著 商品No.000490

◆平成30年11月から社会保険旬報に連載した『薬価制度70年を振り返る』の13回にわたる掲載内容を1冊にまとめました。インタビューや座談会を通して、薬価制度が果たしてきた役割とその意義を考えます。〔令和2年4月発刊〕

よくわかる高血圧と循環器病の予防と管理

高血圧・循環器病予防療養指導士認定試験ガイドブック

B5判304頁/定価: 本体3,600円+税 (税込3,960円) / ISBN978-4-7894-6868-8 C3047 ¥3600E
日本高血圧学会, 日本循環器病予防学会, 日本動脈硬化学会, 日本心臓病学会 監修
高血圧・循環器病予防療養指導士認定委員会 編 商品No.680661

◆「高血圧・循環器病予防療養指導士」の認定試験用のテキストとして活用できるガイドブックです。我が国の循環器疾患の特徴と動向、循環器疾患に対する高血圧のリスクや、検査値の見方、生活習慣との関係、保健指導のポイント、治療の基礎知識等、多岐にわたる内容を網羅。〔令和2年9月発刊〕

う蝕予防の実際 フッ化物局所応用実施マニュアル

A4判176頁/定価: 本体3,000円+税 (税込3,300円) / ISBN978-4-7894-0640-6 C3047 ¥3000E
一般社団法人 日本口腔衛生学会 フッ化物応用委員会 編 商品No.160350

◆歯科医師・歯科衛生士のみならずをはじめ、フッ化物局所応用に携わるみなさまのお力となるマニュアルとして、フッ化物の効果的で安全な応用法を示した最新の書籍です。◆近年の動向と最新の知見を極力盛り込み、機能性の高いマニュアルを目指して作成した書籍です。〔平成29年6月発刊〕

かかりつけ医のための認知症マニュアル 第2版

B5判136頁/定価: 本体1,000円+税 (税込1,100円) / ISBN978-4-7894-1827-0 C3047 ¥1000E
商品No.160461

◆認知症の専門医ではない地域の「かかりつけ医」が、日常診療において認知症の方と家族に対応する際に参考とすべき点をまとめた書籍です。患者の方の変化に気づくことで早期対応を行うためのポイントや、認知症の診断基準、そして専門医への紹介や介護・福祉サービスとの連携を行う際の具体的な手続きをわかりやすくまとめています。〔令和2年3月発刊〕

リウマチ患者さんのQ & A

お答えします! リウマチ患者さんからの100の質問

A4判110頁/定価: 本体1,600円+税 (税込1,760円) / ISBN978-4-7894-7945-5 C3047 ¥1600E
日本リウマチ財団 監修 商品No.790450

◆リウマチ情報センターに寄せられた患者さんからの質問と専門医の回答のなかから、特に重要と思われるQ & Aを100問掲載しています。実際に診療の場でよくきかれる質問を中心に、患者さんの役に立つようまとめています。〔平成29年12月発刊〕

介護報酬・障害報酬関連図書（令和6年改定対応）



介護報酬の解釈 ①単位数表編 令和6年4月版

好評発売中

B5判 1,520頁／定価：本体5,200円＋税（税込5,720円）
ISBN978-4-7894-0504-1 C3047 ¥5200E /商品No.110428

必要な情報を見開きで配置，一覧性に優れた定本
令和6年4・6月報酬改定後の全容を提示



介護報酬の解釈 ②指定基準編 令和6年4月版

好評発売中

B5判 1,408頁／定価：本体4,800円＋税（税込5,280円）
ISBN978-4-7894-0505-8 C3047 ¥4800E /商品No.110429

指定基準と関係通知を集成した基本書
条例制定や事業所・施設運営の一助に



介護報酬の解釈 ③QA・法令編 令和6年4月版

好評発売中

B5判 1,296頁／定価：本体4,800円＋税（税込5,280円）
ISBN978-4-7894-0506-5 C3047 ¥4800E /商品No.110430

厚生労働省発出のQ & Aをサービス別に整理して収載
関係法令も集成，さらに実務に精通するための1冊



介護保険制度の解説 令和6年度版

好評発売中

解説編＋法令編	B5判 1,312頁／定価：本体5,400円＋税（税込5,940円） ISBN978-4-7894-2521-6 C2032 ¥5400E /商品No.700121
解説編のみ	B5判 560頁／定価：本体3,500円＋税（税込3,850円） ISBN978-4-7894-2511-7 C2032 ¥3500E /商品No.700111

改正後の介護保険制度を理解し，考えるための「わかりやすい」決定版！



介護保険の実務 令和6年度版 保険料と介護保険財政

好評発売中

A5判 308頁／定価：本体2,600円＋税（税込2,860円）
ISBN978-4-7894-7022-3 C2032 ¥2600E /商品No.700047

実務に研修に役立つ，密度の高い1冊
市町村担当者必携



障害福祉サービス報酬の解釈 令和6年4月版

好評発売中

B5判 1,632頁／定価：本体4,800円＋税（税込5,280円）
ISBN978-4-7894-1735-8 C3036 ¥4800E /商品No.160424

単位数表・指定基準からQ Aまで すべての情報をこの1冊に集約
制度の全体像を解説，単位数表と指定基準は通知と組み合わせて掲載



障害者福祉ガイド 令和6年度版

好評発売中

B5判 776頁／定価：本体4,200円＋税（税込4,620円）
ISBN978-4-7894-0612-3 C3036 ¥4200E /商品No.160562

障害児・者への支援給付から障害者福祉関連法，所得保障・職業安定まで
障害者総合支援法を中心とした障害者施策の全体像を1冊に

データベース商品 / 令和7年版

内容	商品名	概要
保険者 情報	保険証等番号表 データベース	保険者・公費負担者の番号，記号，住所，電話番号など
適応疾患 ・ 算定情報	検査と適応疾患 データベース	診療行為コードごとの検査・病理診断の算定情報／適応疾患，臨床的意義，検体，関連検査，告示・通知，記載要領など
	処置・手術の適応疾患 及び特定保険医療材料 データベース	診療行為コードごとの処置・手術の算定情報／適応疾患，手技に使用する特定保険医療材料及び使用量，告示・通知，記載要領など
	特材算定 データベース	特定器材ごとの特定保険医療材料の算定情報／適応疾患，関連手技，解説，告示・通知など
	医薬品別適応傷病名 データベース	医薬品コードごとの適応症／添付文書に記載されている適応傷病名を細分化して傷病名コードで収録
	特材品目・算定 データベース	特定保険医療材料の品目情報・算定情報／品目ごとの製品情報（製品名，規格，特定器材コードなど），特定器材コードごとの算定情報（適応疾患，関連手技，解説，告示・通知など）
+製品情報	向精神薬（長期処方減算／ 多剤投与）・一般名処方加算 データベース	医薬品コードごとに点数表に規定されている下記の加算・減算が対象となるものについてフラグ付け及び付加情報を付記したもの （向精神薬多剤投与，向精神薬長期処方減算，一般名処方加算）
	併用禁忌 データベース	医薬品コードごとの併用禁忌情報／添付文書から併用禁忌及び併用禁忌・原則併用禁忌に該当すると判断した内容を医薬品コード対医薬品コードで収録
	病名禁忌 データベース	医薬品コードごとの病名禁忌情報／添付文書の禁忌欄に掲載されている病名を傷病名コードで収録
	重複チェック データベース	医薬品コードごとの成分データ，薬効データ。処方された薬剤が複数ある場合に成分や薬効での重複をチェックできる
その他 情報		

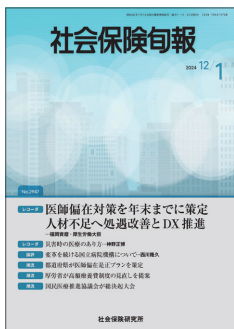
社会保険旬報

記事見本、購読のお申込み、見本誌のご請求は
<https://shop.shaho.co.jp/junpo/>
TEL 03-3252-7901 まで



1941年からスタートした、社会保障の歴史とともに歩んできた信頼のおける定期刊行物です。医療提供に関わるすべての皆さまに、事業経営に役立つ情報をお伝えします。制度のあり方を読者とともに考える企画も打ち出していきます。

主な内容



インタビュー 座談会

各分野の学識者や行政の担当者、医療関係団体トップから明日につながる話題を引き出します

論評

医療関係者が直面する課題について、第一線の研究者による分析・考察を掲載します

レコーダ

講演・セミナーや行政・各種団体の会議から注目度の高いものをピックアップ。詳細に報告します

動向

診療報酬改定や医療保険制度改革、地域包括ケアなどの動きを多角的な情報から考察します

レポート

医療・介護福祉などの現場の最前線の状況を紹介します

座標 潮流 News

各種調査結果や審議会・中医協などの動きを正確に伝えます

毎月3回
発行

仕様 B5判/約42頁1色
発行 毎月3回(1日、11日、21日)
年間購読料 39,600円(税込) 1冊1,100円(税込)
※年間購読の場合、送料は無料です



電子版でも好評配信中

電子版のご利用には「[医書.jp](http://www.isho.jp)」での会員登録・購入手続きが必要です

制度改正の動向を 日々更新中!

制度・実務に強い、医療・介護の情報提供サイト

登録会員
募集中!
(無料)

社会保険旬報

Web 医療と介護



2年ぶりの改訂となる待望の令和7年度版!

診断書を作成される医師のための

障害年金と診断書 (障害基礎年金・障害厚生年金)

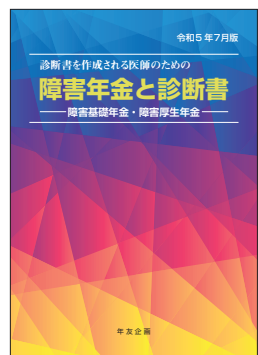
令和7年度版

6月発刊予定

企画・製作 社会保険研究所 発行所 年友企画株式会社
定価 本体 2,500円+税(税込2,750円) B5判2色 約240頁

本冊子は、取次・書店経由のお取扱いはできません。

商品 No.170825



株式会社 **社会保険研究所** since1941

東京 〒101-8522	千代田区内神田 2-15-9 The Kanda 282	☎ (03) 3252-7901	FAX (03) 3252-7977
中部 〒461-0001	名古屋市東区泉 1-13-36 パークサイド 1336 ビル	☎ (052) 951-0261	FAX (052) 951-5165
関西 〒542-0012	大阪市中央区谷町 9-1-18 アクセス谷町ビル	☎ (06) 6765-7836	FAX (06) 6765-8334
中国 〒730-0012	広島市中区上八丁堀 5-15 新沢ビル	☎ (082) 223-2707	FAX (082) 223-2728

令和7年1月作成